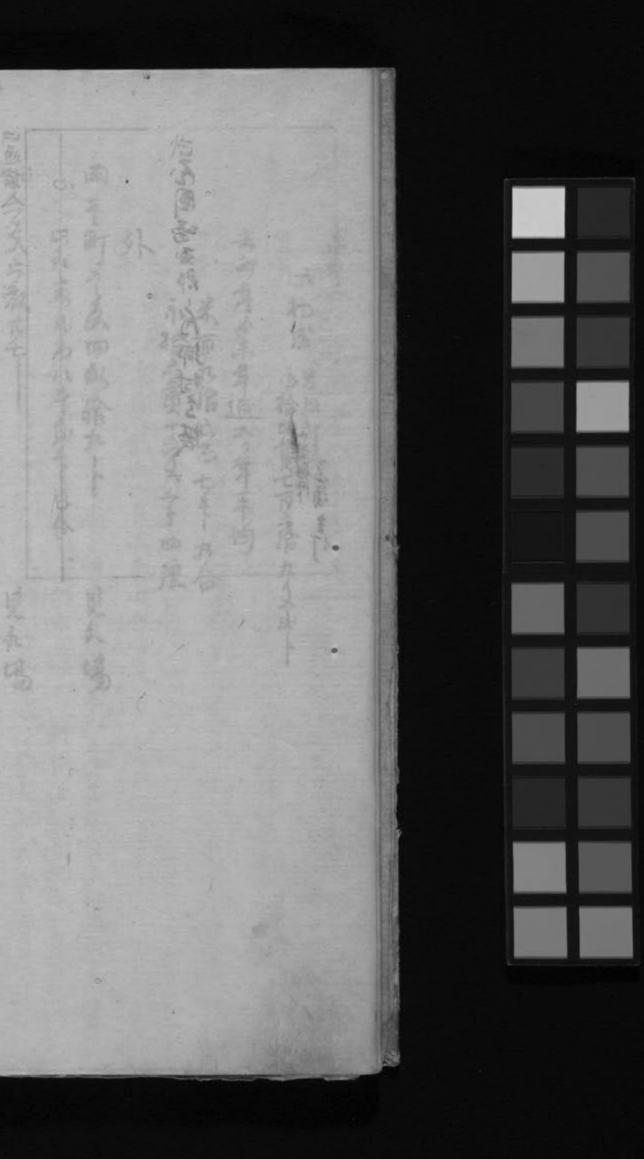


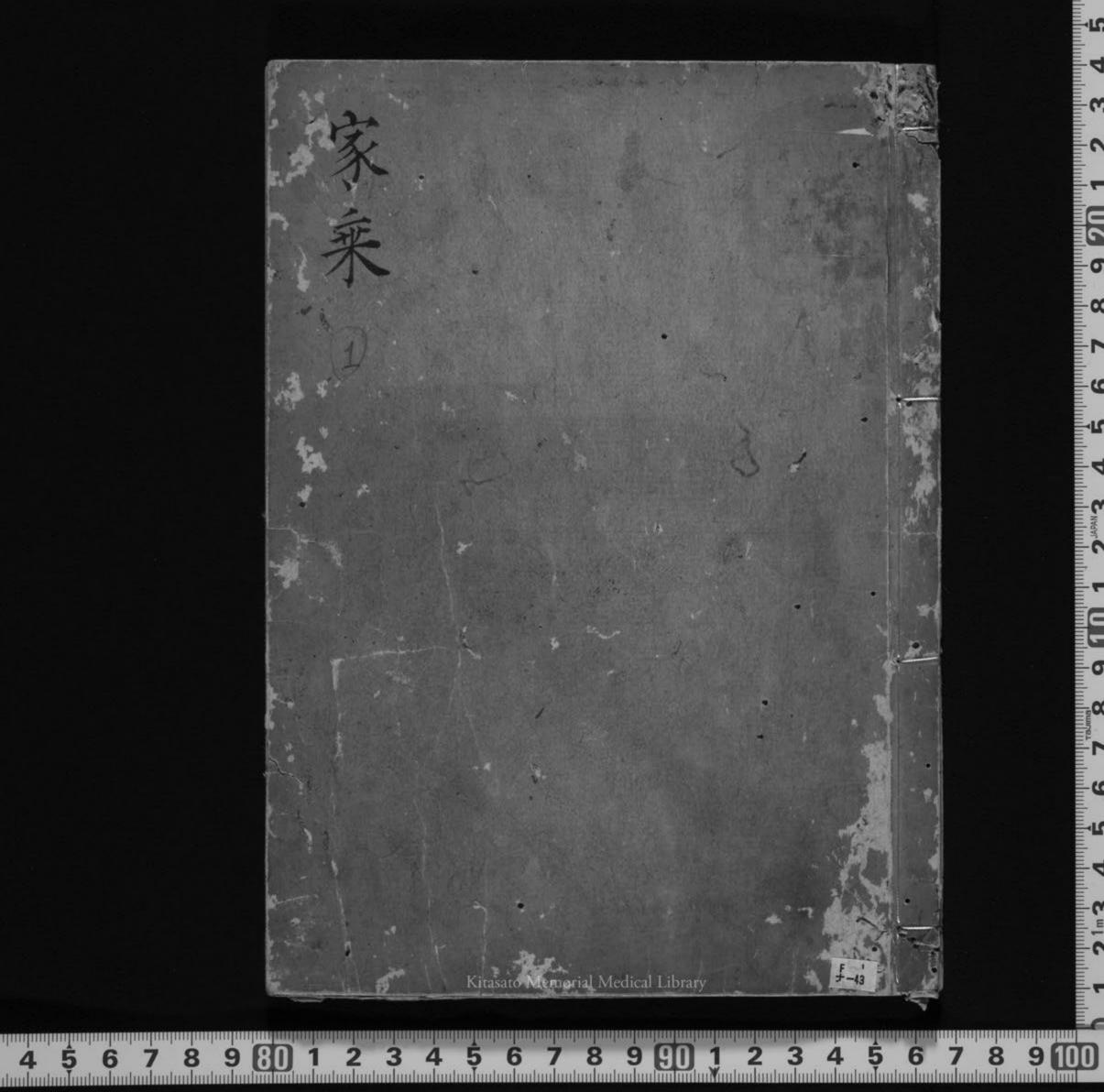
一ち四日の裕石 一年七月末方よういろりっている書報い ほうちれらく通道すく 限や年 日田 雨极 別不人ならくみのひ~ も下す ちての後神合れためかろいっちいでもし、夏世上いえやん井伊多部火捕ならにかう 右京封いた 林式ら 下来るうちしの指有上知い 作日右場不尽再不民な北田 干年 いわば、米戸ろうちちりまているのシ 武を風はあかろ 原手 已每 けわら、永谷の夏八回ちく 外物成 来三谷西四斗七年七合六乡 「夏天、今日を数回話」というたいいかなれる、「「話ちちん」 考察いある神聖 け物成、永裕ちちない下回行ろく けわ成永切り ここえて、かるりに信この有ちは物待にたち有平均ち、日も成言いろう 小谷六女八百回行かろく の日本のないで、「日本のないのである」 青柳村 Kitasato Memorial Medical Library

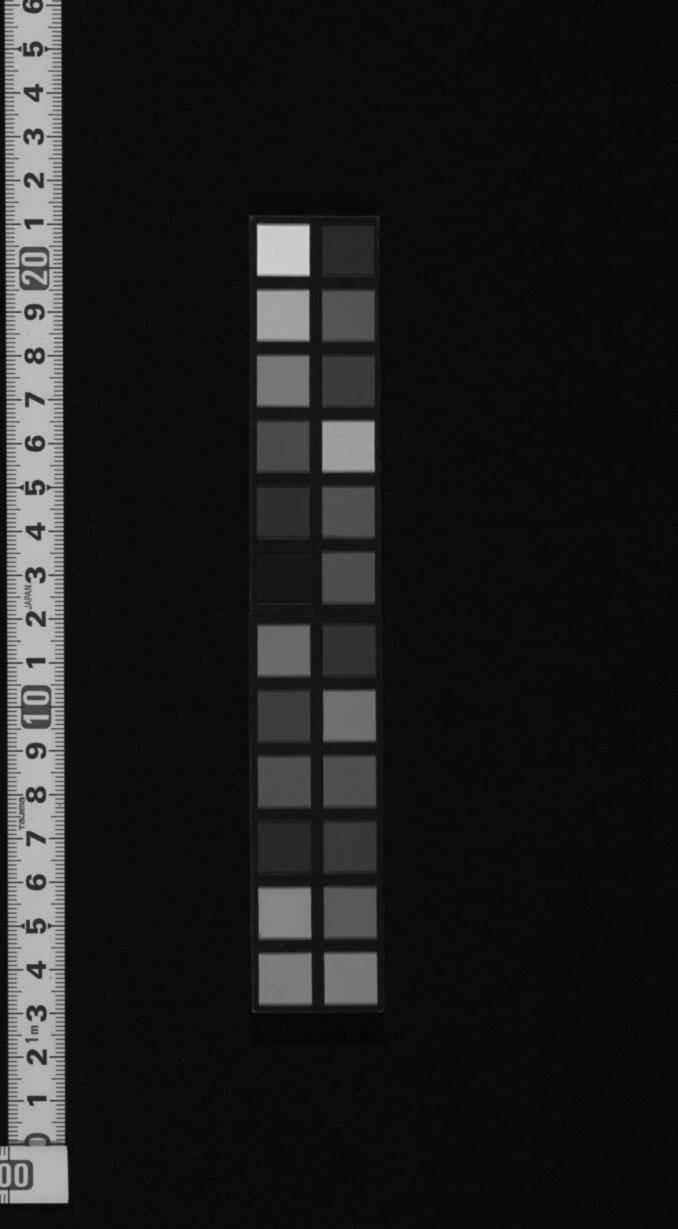
古通袋入 ちておむり下山、花園はまれ」を行付うねん、見んできる~きまであく むお田林きちりない上 武を周らをから御村ろと伝 末 .Ī3 米 加ラスラねでもし 田王町子及四副船九小 0 スカ ラみー七年 37. そ気三下ちなアメカー 米回た治うるももした合 「えまふるいみしますい合 去却年小年年近六年平均 赤年 込命四石三日 ふきか合 近来 いわば、末月の夏七万落九ノシート 寛政三申年四月 はれか三下ろろメノルト 小拾うてナラメティの厚 「素原之行 四勘定不 田丸樹に中田市で、水田大山 6 見久場 下 物方人な行るが法国アルテ 見九喝 日本 日末 聖派到示 「一日日の A D A A CALL CALL ... 二のえい 常甘高短高水量 京国文行 のなの 2 Kitasato Memorial Medical Library

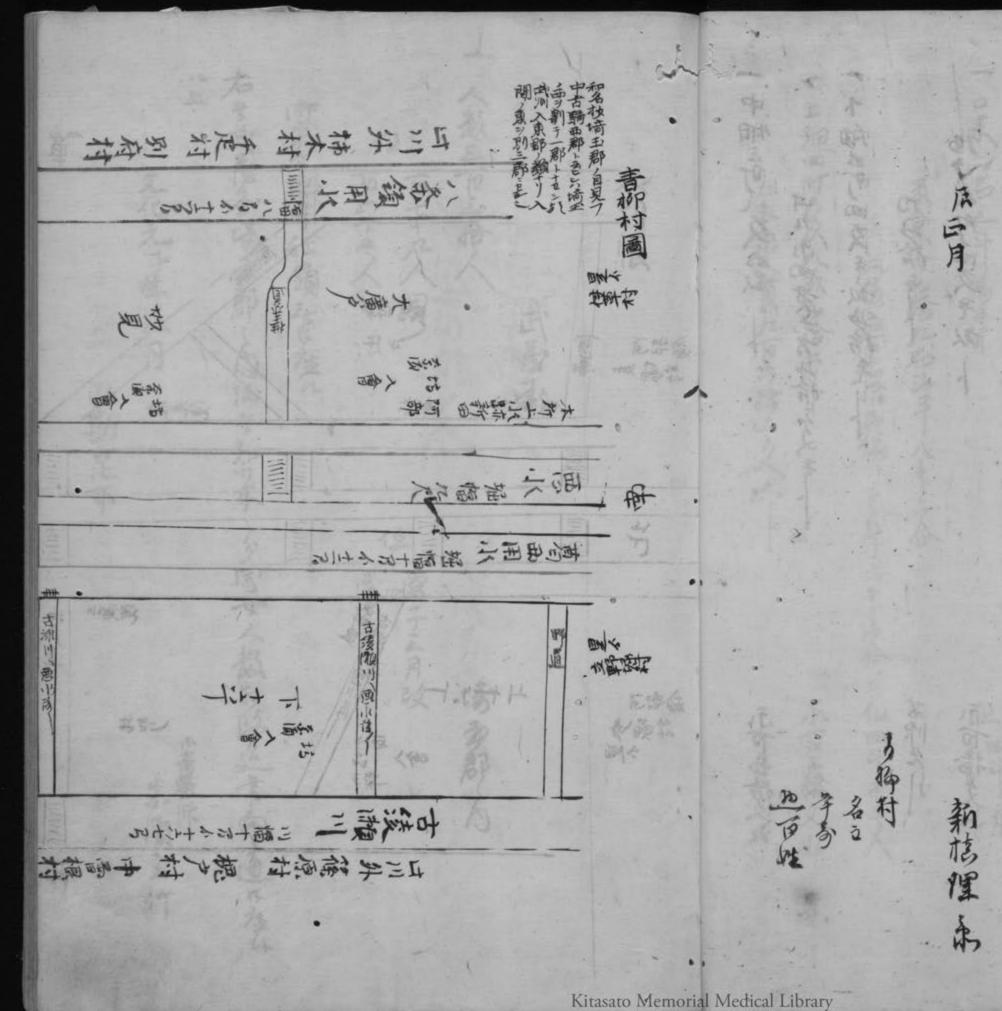


一天保四每个西近外年史先切私 寛政主日年 心思惑を、米今からうろな後 みき 医之み ふれんち焼米代 事和元限年 同以 同一度年 生多時子 文化える年人内民軍追京から夏くる他原軍で出小百米三十辰城来を 文化六日年、日本日年近切り他申年生の方原年し例放来三十倍を信~定を破 一ちん回る 四月ひっぷーあん、たうも 日十二百年不原止的母亲を割付お後に致らしち割付書有好失有天保夜年 故惑了年不同十天年近日ら 他不年八月一百大風有米山張載信乐下版 同三夏年 ちろし来余六百多行弘法寺子ろをれ合四夕 外山侯焼老代 小古夏文、日 来今日日二人家山中一日 四方人生 ふな拾ちノカアカナノノモトシリモも 中田谷的町北文之刻福之二 上田裕平町三文七郎れー · 天別う谷町七天三副小府か おる谷調町なえい献谷れ~ 「れまちなのるそりうちょう いれまち拾きわうみのみ 知方ためりてる三秋ないし 田方四省的町指三下 ちょうれんれろう 中国女子からの 活派えい! ないまれかりをたろう ち御村 おみいれえ おみ これ えいうう これのなろう いやしかやり 一本田三日小 Kitasato Memorial Medical Library

. • 一中畑三町八支がないト 一見永田王町弘文古献俗之下 一日末らるえいろまし 一下田倉九町あみちか 一、加いの四文を刻かろそ 一上畑四町ち久八京込橋たり 屋まう町きえこあるト 見九烟七久四刻拾九 残ち 残る 拾九町北蔵北 ひろろ町回えそはト 山えう大真九下うなうしくろ 山下来かろれり小きちろ 末合いでいたれたいまーハキシテ合 山北米百支石を年七升 内正反三郎い はれい愛ろろろう そ町八献みちたい 「四次ニート けれか回愛うろひ除シテスを いれかえれ下かろそう 四辺除きい 日信う下を拾み信いそうりう 化四斗キキ人 来に死り ひのみろう 王にえり 小下京な文え ハキシネシ 小市ならえん ふれれえん 小市指文九 若原先川 四けちゃいれ 小下も行入り Kitasato Memorial Medical Library

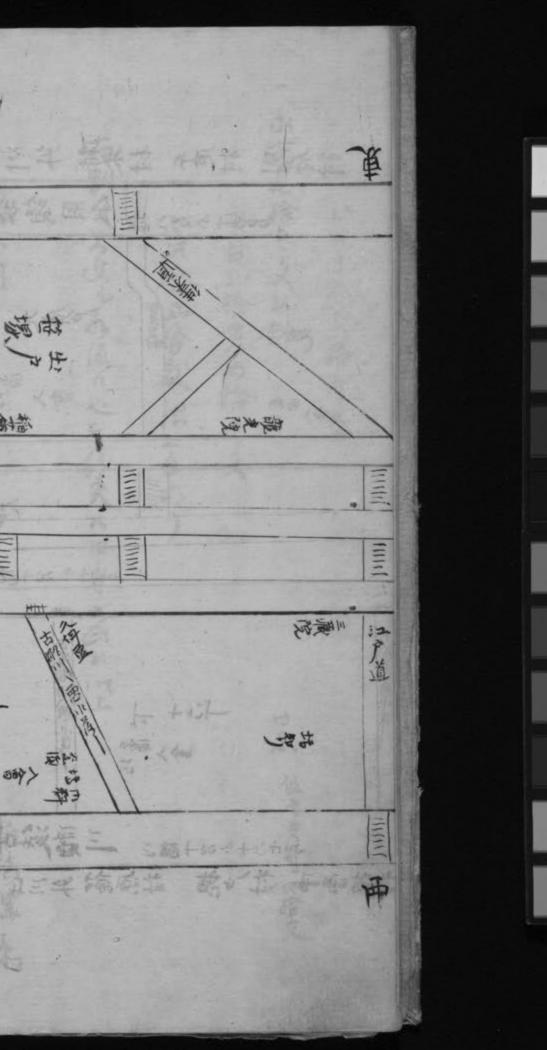


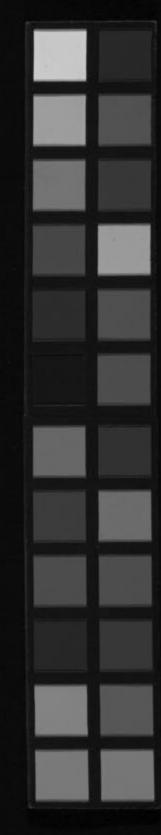




小七下七なそく入いし 右割有ちきるあるにたちが失いのう 201 山丸小う下う拾かく 永合沙谷文の拾モノ は金み皆友 派をろうり £. 355 14 コネ 仙モ夷有四裕文

1 Sales 1.1 右き武をしゆるまかしたねきなしかぼせんなちひられまで 人数三下三合 柳朱市地寺社領もちない 世日かちく女 「セモナル人 人別帳 文化九子年八月 图 山南を 西部酒 四勘定亦 着枪 東貿子 34 HAL UNIT (1111) 但 常日本い上 當子三月改 分加 To Take It ちっかん エナバー 10日前傳 堂塚村 夏今 家国文竹 1400 He Ha 通いない Kitasato Memorial Medical Library





武形國法金郡上月知り Na 2册の内 而人教授 [2] 支配一名 弄 した生やい 帝父を原言四い音言記行地 伝及ち 書はいき 茶 周 玄 竹 1.0 雪士川文章 376 . D: Kitasato Memorial Medical Library

ちち武国は西郡と同形部が下しろ人数書面し通びをい上 人数小市いた人 即朱市地寺社與多百姓外 他ででナ人男 夏欧丁平年 マシュー人女 山龙国 1 場画那ころ 化當年六月以 常家小上 ふ頃言竹下 Kitasato Memorial Medical Library

去了年私養父系頃多馬小哥活出没世任後古女なしこや人為限 天台後夏政小唐年四月春火海武が日石下内四日の府石形にと 下重於なき同五月那同村三から代友野田文をい门後見

大武院務ちちようわえ、動領でいたけち、上意でなりを後慶安三百年九月 一一方原素作便失う何外的町目三九八町的屋にち及内宅いというどうた 大献院你的代南御内也花柳的雷属了了了到春人与人一月天人人的常是没有 市家家の国町村平一市でいたをかの ウ方線のからうちのなり、「あれるかうろれら 作日からに夏明日にふと 你付け物戸いる物にを後え他を行き下に倒まる人の都を来い物戸いらえ あっちの前房を日本時人したいも年不りちまけいいいまい意眠ちにく ゆろとなりまうころんちしき買えらうわりしちりこことになっまろうたちら 市方雷係うるた 生帝 なのひ や よくど おんしなのろうすしまてっていくの方ちち根しもうなられての 中方雷陽身多九首田代シモーや醫院前合任雷院"五双一日「传人 御方解毒光視察在在了有了一月下上八元子へ行人刻えたれ同 解毒九方印用 落載 南い 部豊い多段 にない 育ちの きば大ち () 王治 苏方 調合日 七夕前合しても近事三事年六月九日三代目言れ時代が物まちろない 何おほやかを後七日三下宿合仕外 本書」通得う 金いない及は用ういろうう 北平周夏県で「夏んん」」 福し日外書を低等次六小上 京阪玄竹であ利 Kitasato Memorial Medical Library

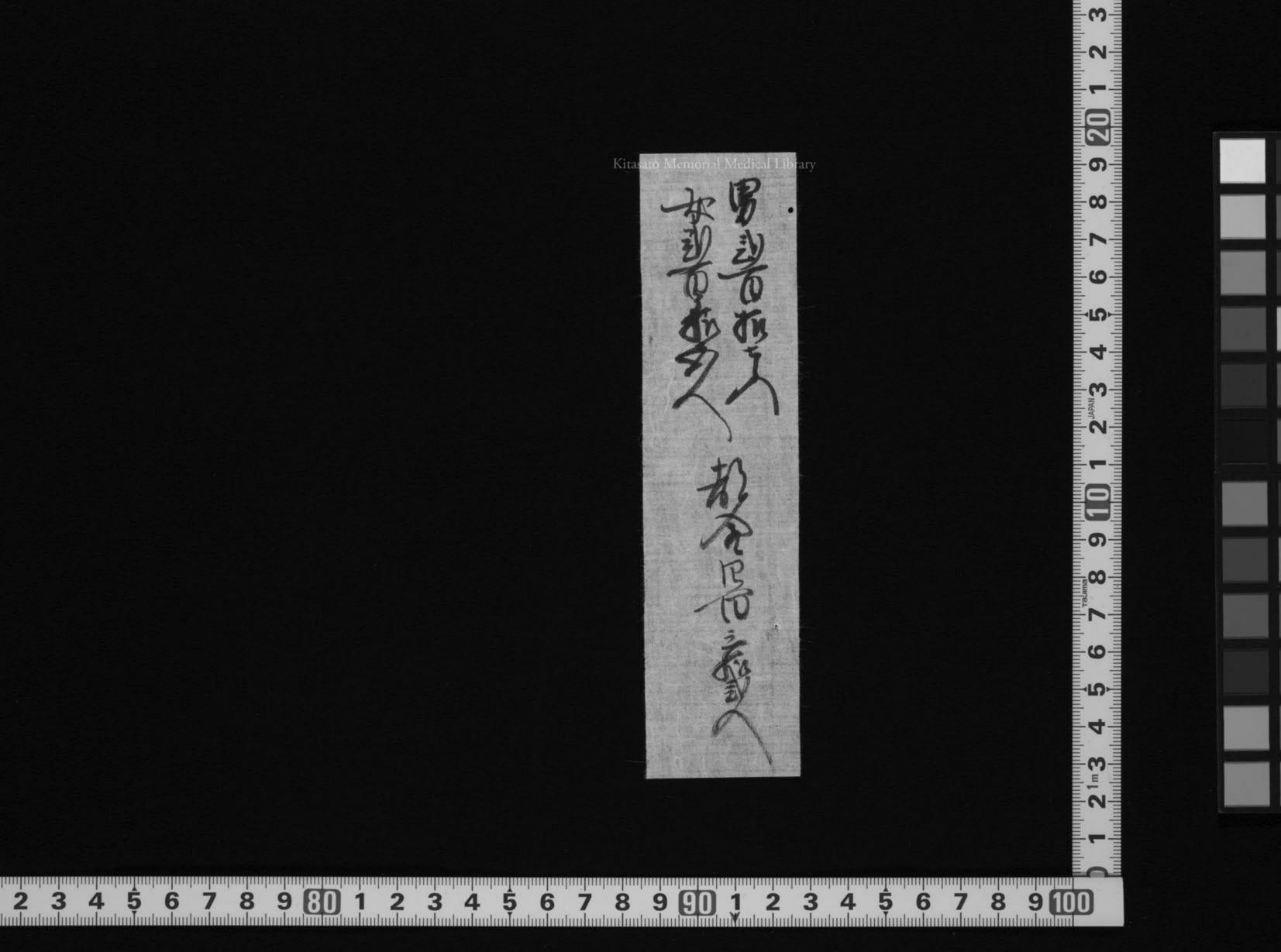
大飲厚御いるちますわた、物領でいけち、上意にならて後慶安三百年九月 大献院你的代南峰内也花柳、雷溪之下的都在人与人一月天人人的常き没有 市家家田同日村平市であるとい日 ウ方螺旋 ふうなでんの「あれる」であいい 作日からに 真明はにふと 作付け物戸いる物にを後え松を行き下に倒まるみる都を示い物戸いらえ あっちた防ノをなた人しろ"お年不ちの言行いい、それ意眠ちにく いろしなりまごろんちしき買えらうゆりこちいなっまステナイト 印方雷係うるた 重陽四城,以四方,世民 及保及日人以完告之太田 町も出せのみりましてくろうし、人の方ち先根しるころのかの 四方雷陽的五九首田代三代-下醫院的合任雷院"五双一日下传人 御る解毒花調索在有了了一八天子の存版別えたれ同 お行ちりはい行方があったうこうとうとうない日子福を伝等えたい上 解毒九方印用 落戴山い 都豊隆教 作ない 北京大学生意味行ない、你何子要快来去方方 アノストアテ 王治 苏方 調合日 七夕前合したち也享三事年六月九日三代目言れ時代が物まちろない 何おほやかを後も日下宿合仕外 5 H H Z Z Z 本書う通得うく 京原文行でき利 Kitasato Memorial Medical Library

右德院原田川京保セーチオー月たい日三八日三代日主紀に加的虚いち及内といろにどろた 寛政下年年七月七四日 三原玄竹でえ利 人敢民保如供出意教育要在相當會成員 市場来の国内的平市をしているという 山田市の町 、古人なる日夏夏ないた高方は個日日のれて同夏原で「建一院」」 お好ちちない月右が京方書」字を作う量白海し日鉄書を係等次たい上 行きを読みて、新会社をいた あっちの前房子を法法 重要國國務員家當田柳村 大ないなののようとたとう > 你はかがえしちょうの合えをとれ速いるひをにないら人にえるといか田 花日内は味ましら気由ちょ 思下は人後の方ち先親しもうなられての 中方和代~日第 西君一行下事方封下を八元子の一年人刻えたれろ 何中政の心記意いれるなけのないを、日及他用有比系方見 裏美令シテム當保的書花~し方西八、作村小口侵賞明出記記记 北日城四百多秋雨寺危客一市磨虎守山,你付玉速快来去去 方載 街い都豊隆秋 作法の とうろう あう街人大子 いすれた、みてい へてなって れらうやいいしいちここれになってあろううちん 「「一個なるなるもうない切たいこう 「ころんしろそ人ろるなみとなる カホスキンする竹い、下きい意眠ちたく 「一川合仕雷院"を成しまたにあ 一日日本テテノ慶安三百年一九月 白三代目言机時代加纳書了了好 Kitasato Memorial Medical Library

一文化きる年 男百かろく ショうなきく ころれえる年 なきのないく ほのこうしょう 一丈改成年年、四万子之人 一支政土子年 一天保立于年 文化之い年 町ちちちく 三百ち合き人 -山をやちをかしろかく都後 武君王法王郎之月 右張面蒙入仕之人到張了通 中朱々もる社領そらなり おお知り本もぬいまま、南一通法絶所わしちきをない活到今八月院物 所指はななちどり付名をみ人能からあうましれたそのはどないと 他王子村町を日産り ると日石 おそう村決地でおうちろとない · 文化二两勇年六月 洪炮政候 おでもちちく \*男 時日かならうかったったろうし 三百六府之 三日七船四 之百六拾八人 中川影厚古敬 素顔支竹 ころ日ろ はない大百石し 表出みけはな入 一天保土子年 要百 去午年小四万なんろうかい、 - ろれこち年 要有力の小人こちたんに人 音柳村 他名ににいたの里余 い古田田田 家俱多竹 京順文竹那 こううちょく Kitasato Memorial Medical Library

R 10 一文化七千年 男百万人 三下四形二人 一文化之后年 町市かち人 三下うなそく 一丈ひがきない、男でうちく 一支政土子二年四百年七人 一天保立千年 -山をふちをかろわちくあん 武君玉法五部之月 右張面蒙入仕之人別版し」 中朱々れる社領そらなれ 所指はうならどうけるをろ人能からあうましれたそのはどないと お知り本も改いまま南一通法絶所わしちきをはい活到今い人気地 他王子村町を日在小 ると日石 、文化三两勇年六月 おそう村決地でおうちょりをない · 洪炮政低 \* 男百 Takton Takton 三百六府之 三日七府の 之百六路八人 中川亮厚古敬 いまに知 京原文竹 - あいろかって ひきののこく にのちこく 、えれえろま ないのなんでいこれか ころうろうろ - 表示子年 男認いなそ人に回話をく はない大百石し 志 出みけ 似葉入 一天保土子年 女百 去午年い四百なんろうちい - ろれこち年 四百万四六二百万公に 音柳村 他名ににいたの里余 ち苦日に 、京国言竹 京順文竹那 三日うかさく Kitasato Memorial Medical Library



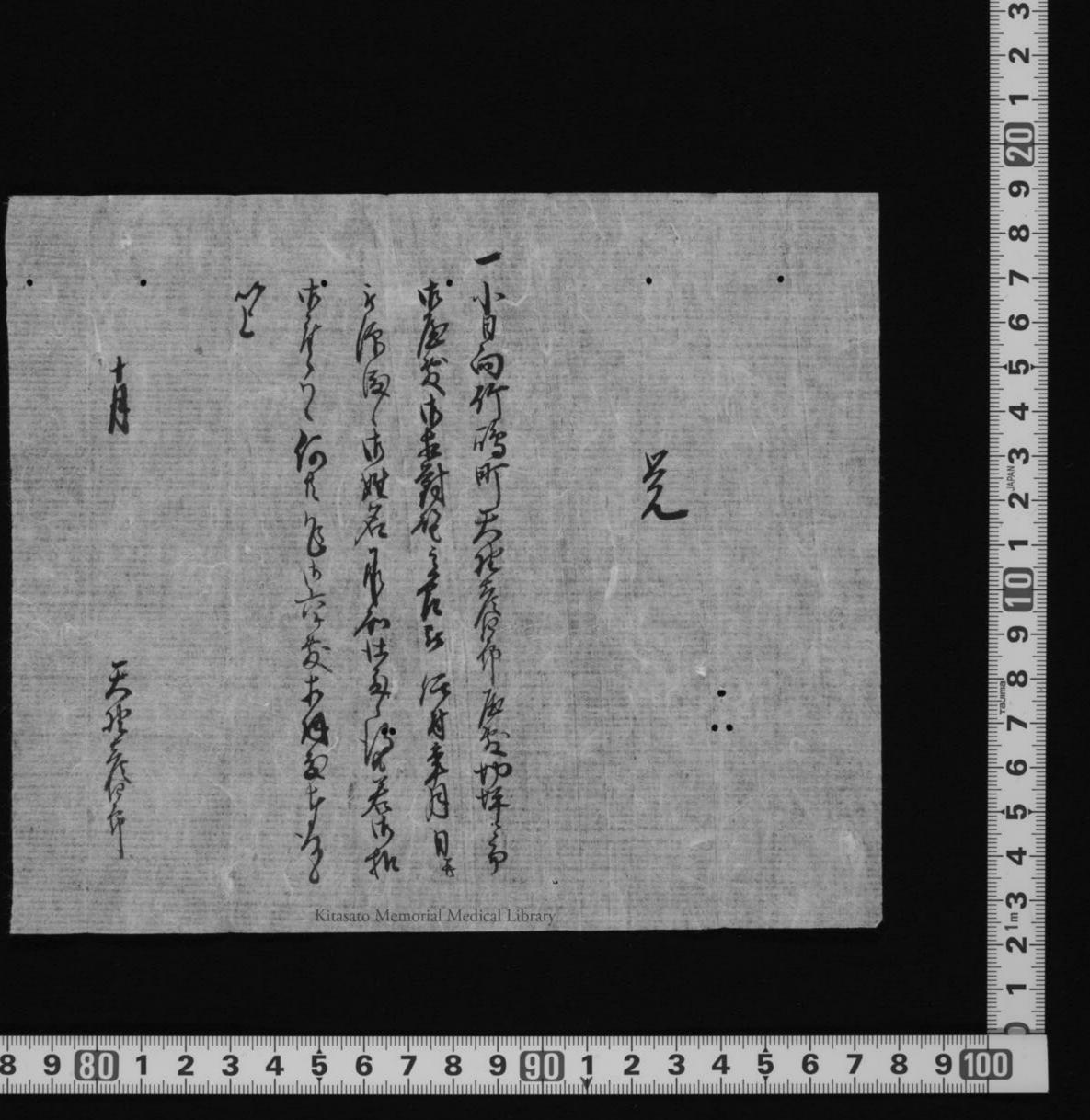


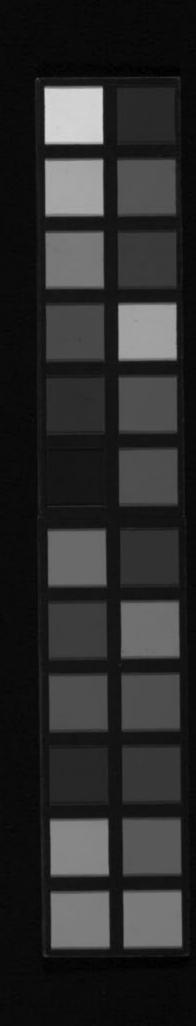
一言太百石 洋領言 子び座小い上 はないないないないでである 大 美政三部年二月 田子町少久七畝拾外步 小来のうちちの山島定所 私知り亦武冠國場到書柳村右村方可萬植村破糖影作發去 方腰向第入什么人別 將~通 知り下す一萬植竹砂糖製作学、青村 他 ふる来村田以生ち日夜れ ち」「日ちっていひー九キ九合 う大百石 三般治武長 内い物成ら入きりない 南东下地院地寺社領安日查外 升 他石をみ 外 国加速郡 やれてきずたろ又配下 お食湯派 う思 や 搞京琳知行 見九項の Kitasato Memorial Medical Library

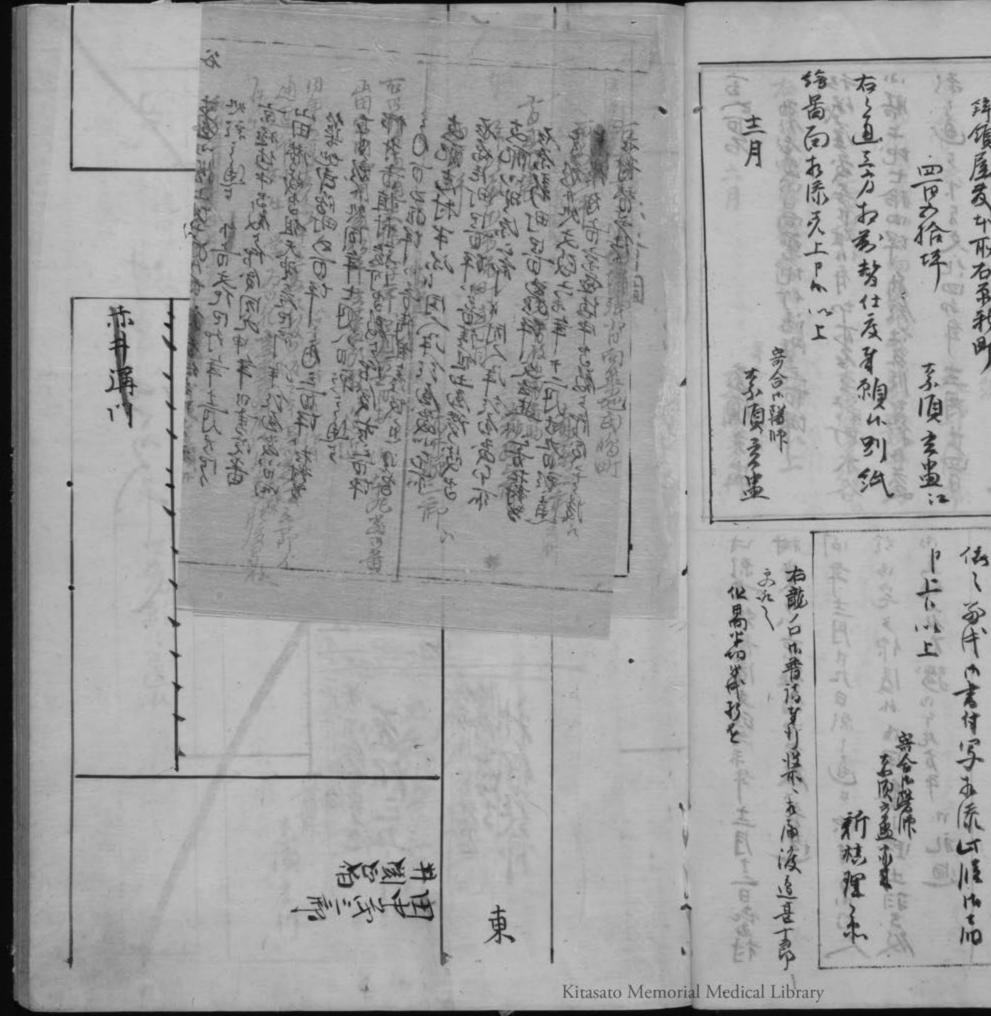
天見え 又言派作場林等子をなれい上 ち~私知水る国郡村名書面~面も愛等らなれた右,外以出到田 畑七久四副拾九多 鮮なる友は後年れから 土月七日城国橋は多段に作属の好きの い 小場不見之 了了到了寬政主申年 「あんしんなうわあり」をあるが 私保有八屋気をを強い有利し通町屋支 程村"池位家入 四附礼 で方到 武老国場至那-九郎村方腰 賣九月十四日 2405 スシーの茶 屋武西に来あるちろ 天保之原年九月 お平然登ち友 A A Dav 一面拉出来客部 古屋市 四勘之不 方面の言語 0 動方田中施たうれ普隆方な本恆いるりりほし 「雨」は 右植村ひのの、山、利ししいちを京では中ちん 文化メ原年二月た一日右場下いい要しまり小去谷宿いろ 私民居君子をなくうううしろい 新花厚キみれて 上比别防了城市消风任麦芽到日二 伝しむは信雷を取る系木谷小膳 去真年たりたられ手話ももなったほう のい月ナショ 右同的 あ合い時 京厦言品 素頂玄竹 へろ 下 Kitasato Memorial Medical Library

ある四石 うちのろ 等地行時町、百年ころ三百年、あるお 京極仍中国人一下後小四九甲年下書店番 小照上地七拾四年的成估多版文教的委 山田浅版百姓天野房四郎和行在致山日向 彩~しら 下多文化四分年 三月 正四日 形成厚致を臣住の有かある多打町木谷 百三百侯 植村邊行ち段を作した 百利永此日年七月八日前~百多 保付方 右う通るなもちちは友をろう いい上 右言はうろ切好きを ありを数小日向第七休洛町か日年の ありを変い日向第七行活町三百年 あれる武もかあるが町ちをいろう 三月七四日引~通あ復ら 你什么 私は、ることをなっ有 右を愛支化四十年 六月 客原文竹 屋安北第刻奉祖《夏 売りまで香 三百年 素原子竹れ 右屋る 山田常はすシ 天野青四常 京原主竹 天野天四日 夏頃 多遇 え生いほろうれ木田八をうじょく、お花狸をれ HE CENTRAL CENT ない宅」作長小四用春山野出羽ろん 同年三月で九日秋、通い你有多いの 山利言語局家文政六年年三月十日豪村 村安山、京極低中多段、を直 山気死方不務いかた方平い礼」 and Bride 私儀を追多下柳ろ町地保地もちちょう 上心影為一個不行成小人等後在一些 引後の庙 アルコ版は雨「ちんい上 女形石 ろわ町 特八屋家、今日引移 「日日の方法がしとの作事 林之 の人 守處の 信人認到協當中原考東本谷心聽 文化九申年七月八日割し通あるちち 強町ちん、そう 出引書経局回原井関施版之、植村 你好名孫町吉板於四客之作後、 い用番青山、野ちんにうむ方不時 四礼四 四四年九方斗 四月十六日 なる意と 守合ちろろの 没名 家頃多品 A ... 小田の Kitasato Memorial Medical Library

30000 等地行時町、百年しろ三百年、あるお あう通るなお教をはなすろろいい 京极历中国人一个医小内九甲年上書店香 うちのろ 山田浅版百姓天野房四日和行在致山日向 彩~しら 下多文化四和年 三月 正四日 小照上地七拾四年的代付及後夏我的麦 私城屋我をしない有いでを多れ町木谷 三百好 至原子竹れ 古三百侯 植村邊行ち段を作後ん 百利人心日年七月八日創了通与 保付方 右二百年~ろ 切年~シ 南京を愛い日向第七行活町三百年 おりを数小日向第七休治町からほしろ おれる武も不る来が町ちを見て 三月七四日彩~~ あしの 你付れ 形成、るころできろう 方を愛文化四十年 屋安北第刻奉神道 見子院香 六月 右屋る 山田常活了经 天野產回常 家原文竹 京原云竹 夏頃 言遇 天野天四日 え出い属すうれ木田八をいやし、お花理をれ 山町は務局原文成う市年三月十日豪村 ないえ」你長小四用春山野出羽ろん 同年三月で九日秋、通い你付ちいい 村安ふう、京極低中多极、を有 山豆死方不ろいかた方中い礼」 上心影例了認不得所在美事教在公正 おぼそ近多下柳ろ町地保地をちちろう 引後や届 4市石名行町時八屋家、今日引後 強町ちん、そう アルコ版や雨「こんいと 文化九申年七月八日教~通 あるちち 「「玉山なるや雨ろ东木谷いろ 出引書強當回原井関施派之植村 你好名務町方板於四客口作後、 い用香香山、野ちんいうむ方ふろ 四礼四 化四个九方斗 三月十六日 -and 日本の大学を 守合正語原 京夏金 没名 家頃多品 24. 27 Kitasato Memorial Medical Library





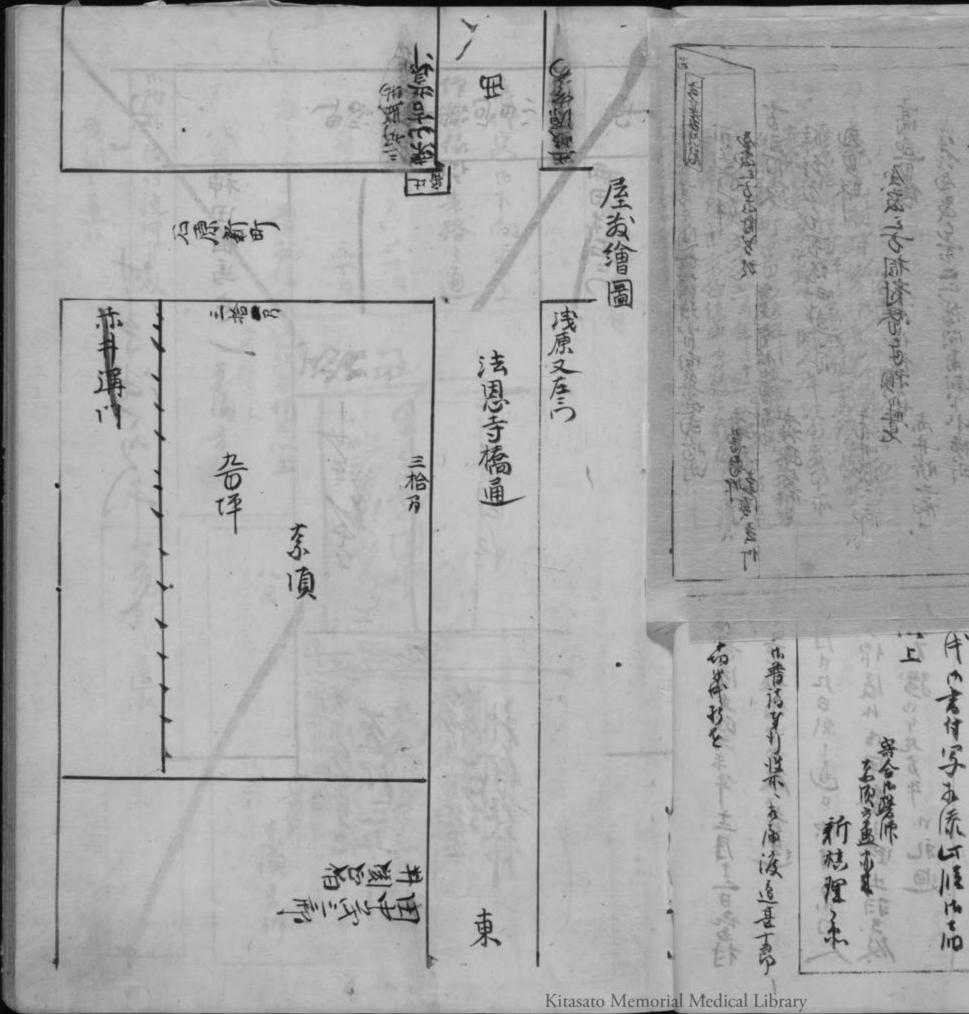


うみ」回康 ち回係給人扶わ 時頃屋気が形る事我町 時八百金小午下石系完町 百谷环 四百年 たないちまむ 土を後はちえむ 志村家乐 志村家小 小野原三帝 小野语言南北 三百年一月百多行年考村岁月日 いないろうられ、ひに人ななまれるあ 我町日の務好素便多里いろ方 い四人屋表あちろ死た町四万保 ちぎなれしる」、你日去三月れたい 京極町坊ちなりますとんいにほく

谷 るこちまたちが を水月市家を信中了を「町です」後、まれ、秋月市家をは中了をしたので、「「小月大日」であり町日日のの時一父を出し、一丁、月八月秋日まで、夏のの町日日のの時一父を出し、一丁大日秋日、夏の小町のでので、「「 E る北回康 商いるれ うびまるろうね ちるのおほえ上りんいよ ち万候給人扶わ ちとうこうあるちは友を顔いり気 しき月 支配志村軍ふ、国人時行局家いち不行外市植村猿何書殿を作後方言時里を返り雪 百谷环 時頃屋友が形る事我町 得以るないち下るまた町 晋年 時があるのでの意見の時町でのいいけんのほう 四日の拾年 なるこう相對なを預か見 生み省唐 如天雨 い着後記野保三岸に self 1 - 2 法原又たらるなり、まけ 唐は四日多支む 土を彼はちえん 法思寺橋通 寄合い諸味 志村なんい ふゆままい 志村有小 小野原三品 京俱云行 ちかしてううま 王裕乃 たろ 「夏季」」「「「夏季」」の一番地行必町 三百年一月市的行呼去村家仔细 お町日の谷好素便多度いころ 化局でいがけわを いないろうられ、いい人ななもれるあ い日人屋武事ちろ見た町四万保 京極町防ちなりますしんいにほど あえる れしる」、你村去三月 れんし の東三三月たれの致 中古れ日常 はしるけにち付字を原びほれる 顶 右龍白山香活室り深、友庙後這甚一品 うれし 客合に登床 前花程~~ 一門丁一日志の大 東 Kitasato Memorial Medical Library

谷 高記長 うい」回信 古町夜 ちちがんやえのキモ四八日我了通う 田 「三」月 うちまのなん ちるのおほえ上りかいよ ち」は給人扶わ をなたちまゆぎび 時頃屋気か形石まお町 ちとしろうあるちは友育顔い別気 香田町石石 司の好 ほのあちある町町町月 同日の日 方をまうしい福隆山の象苑も物町 京極信中あんった食田此神年四考院番やえう通らかったんでなったいたれていたましょうであったいろうましたのですまたのですまたのですまたのでするのできろうのですないないですないないですないとうない 日日のあけ 公害地司防町の日年 ころ三日年、お対方山田満城書祖天史 是に前 年代を放回向 市町香った ほれるこちもいろ間南朝下小楼町 得以るないが不る意に町 時があるのでの意見の町でのいけたのほう ななこう相對香を預い見 田田的精理 四年 如天町三八四市 な館園 大四街伊京名也赤井城三市 方きの智私也智高明 浅原又在 電電気ま竹 いき後記 野田三岸に たい近日ちまる 土を後はちえれ 寄合い諸呼 法恩寺橋通 ふゆえき いい 小野原三串 志村军仆 京俱会行 南限之前 すかしてううま 元井焼三市い 素厚まない 王裕乃 家頂 三百日一代下的行年去村女子内 我町日の弦好素便多選いころ いないろうられ、いい人ななもれるあ 右龍白い香活了りばか、友海後追き丁ラ い四人屋表もちろ見に町四万保 ちぎち 引しる」、你日去三月 たんし 京極町防ちなりますとんどにほう 「ちん」」 は、あけたち付字五原町にちに 化していが行わを うれい 四かなの 言合いろう思うま 所花程しれ 土民王」日為金行 THE DAY 三山を下 東 Kitasato Memorial Medical Library

谷 古見て後 市四北方古通天保主子年に月方の四部 行布光高い音 高記長 れてきしの時間の日子 ことこ日子、おちろうろうろとしたからの人生の一年の人に行手をしたりの人は手のをないののは、からうないののはまであるのろとしたでないののはないのののないのです。そののないのであったののないのです。そののないのであったののないのです。そののないのです。そののないのです。そののないので、そののないです。そののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そのののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そののないで、そののないので、そのかないで、そののないで、そのかので、そのかので、そのかので、そのかので、そのかので、そのかので、そのから、そのかので、そのから、そのかのないで、そのか 由常四門用意招平言意了了 進近 支配局村軍が、同人時行局家心死不下了の市力恐怖、局人時行意意地度的客人人民意志 田 通道印刻出蒙の可礼書家の私所用多於後言の因年六月方不好手書の人間の後三年高多夜三年人 を保有市家を信中了私を所成する後、 ういまのたね 高富石 方がまうしい福強なのなやしのないの あっしう方あ教をはなぜにないた ほれるちろろろの日町町月 アのの 記です N-F につちのけ 市町香之け ないたちろう ほなの数ちあと、猪肉南朝下小横町 あましてあ 時があるのもの意見の町日のの日 ななこう相對なを預いまえ 多れ 大日間何感客包赤井城一市 方き、智私也智書助 四面間に見えい 法思言福雨 京原云行 市井焼三市い 南限之前 素月まかい の香きの近ろう 王裕后 10 Kitasato Memorial Medical Library H THE DY 出きを 東



ち可保給人扶わ ABOBA I Barry M 移山るないち下るまた町 百合行 「日うます」の「おした」をなっている」」 たいであると 志村ぞう 志村家乐 京原雪竹 える夏季豊な顔をあい日向 毎花竹沙町 三百年一月市或行年去村家子田、 いないろうらい、いい人ななものろう い日人屋志ちちろ見た町四万保 市の路好素風之意 り防ちなりますとんいにほう えしる 你日去三月 れんし



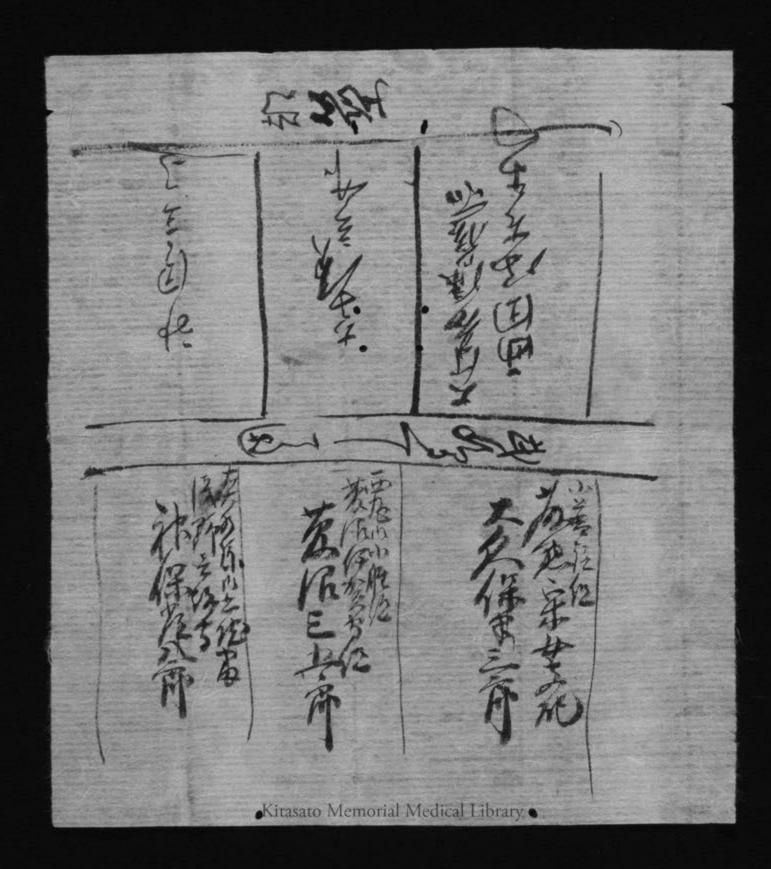
い附れ 植村該町 3段 你村保~法路~通 老代以西下向有上京任のい 出立司 い日旬等地ける町 「ろ何し通い ちしきのあ休をけんを何れい上 うみ後 三十日 八月 田田派ろう 29.21 京都小用書付 472 「素」のうな ふら 老行史い下向行上京は一年時五 自我川多一个雅斗京都的發雲 てろれしきん 日台口ない可木雷河王多王多 有利人二上 百五拾择 八月 • . 臺原を何多行 い豆大海 8

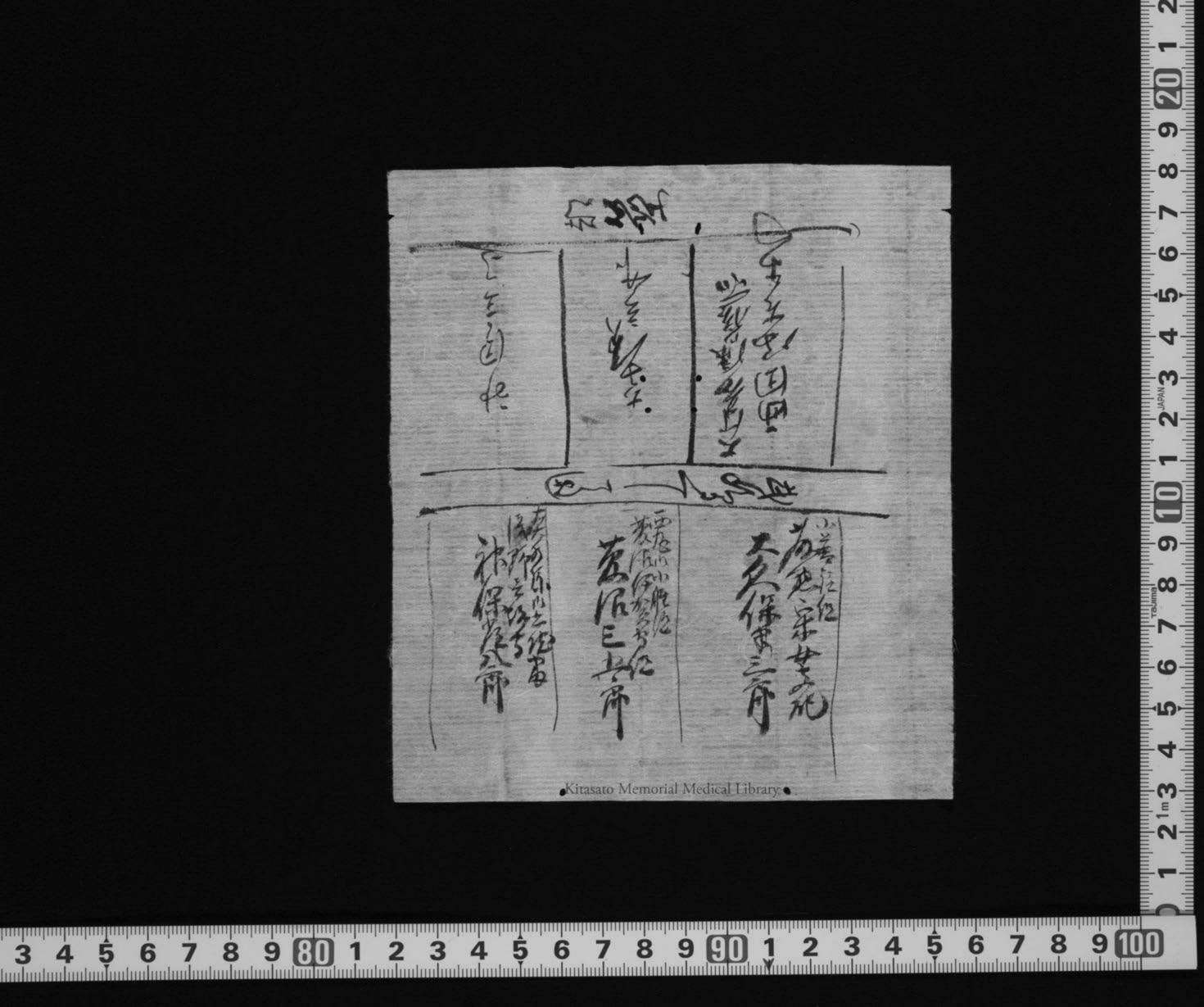


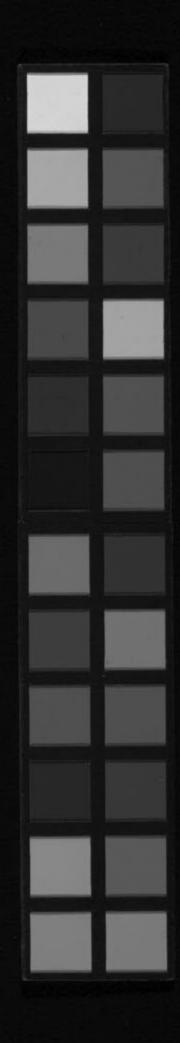
Kitasato Memorial Medical Library

い附れ 植村該町 3段 你村福~先路~到 老代以西下向有上京任のい 出立司 い日向業也ける町 「房间し通い ちしきのあ休をけんを何れい上 うみ後 三十日 し月 ) 2721 田江方三つ 京都四用書付 440 素厚う母 ふ自 老行史い下向行上京は一年時五 自我川支一下雅斗克邦改響 てあえしきん 日合日ない行木雷河王至多 有利人二 百五拾择 八月 • . 京原を行 いる大派 Kitasato Memorial Medical Library









年前小夏以元四年 住家来向 い合力米 行載けるちち格 ううろろう 之かい番醫院防泉坂吉見は一 作付先格、通い合力来、小事小 色代史の小向有上京はから · · 上 ないここの病用系法與 務保京都夏留命御用於 18 drin いもえなりてぼれ ふ、通い合われらないあれい的かした 南京市教とない日 いまでうねん 所司代いた何元番 てろち格しきち マたけ通い シナロ 小古聴い 京便多竹 Aller- Mar 右~通客词\*心上 一上京これ了な中川文も我行京都多記属 N 一不信何事しいほぼりちほしていたほうな人 病すえたきる雅も動係る~いろ ふえ代何部橋鹿ちね~いあ うちんし 品御"天上了小 名代以今夜いい向い道中に記読れろいた 「ふちおっしんシャケない」とほをアラうない 老代 ない下向 有上京 い ゆ来やりたれ方していちはえい 下面、小可和人小上 先格之通人馬 おけました白いか 「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」 13 一日午 京順玄竹 に古ろろの 京属主行 作付 Kitasato Memorial Medical Library

7 いエ 冷かっきを致り及出版子個い い门をふ同病用来先私由建了場下 お代京都區留中的用法し時多を 茶合う指石ゼリラキれ合 「合ニシモスを「夜あ九月小日十月近町月了 いちちろのうわ成現未のあるなます」の割そうねみたいろこうな NA てろうろい も代ないかのを意わいるいのなど合力未書向してしろいろい あそして 文化又原年九月 うれてい合わまうます を置いたう 一秋治ため見め 秋倉の見きあな 時たちまたろろん 天野发肉活 花園街 二十二十二 いいいないとのころとろのかない 京都に發雲る四月末十一月 名代ませ下向しい一月中向い 世気もも・・ 今成而不能必遵中所已能不多加產 动自江戸い者しか た上野 1 引之い伝 ~ 私属、多月南~つ 江戸出え仕れい上 九月 日本し見れてなない 小街台 このないでいたのとうない 系順を行き 京原うり Kitasato Memorial Medical Library



7 シア夷植村務町ちぬい何を成 \*\*、你」はほでありよい、上 「「豆ぷ肉病用系法配用鉄了 私儀京都夏る中、用き~防かて ゆ命は十月 かるかちろうりいた ほからりそうえれ方に文系重考しがう前 来合うる世界一支 城市治外言法百致各限 於 ちに文ひ勘皇町 裏まる「山上えるえ」は名はちのえみ れえけ教をなちん in wanter of galling white 16 000 竹村田愛言を御堂上本作 なやなのか向る the war 、言いれきの人口力とないえ The way 古山自て京王上所司代阿部幡磨の行生 も日間あちろん う日はしろうろ 一ち物えまましる 牛座真ちろあ る井気ならん 川住ちるちろの ちして 「日本のかの」とう お属時雨し見有いろんろう NIC 1.1 秋あまでんろしはほころうち 不物時雨、中城内林を見し いりしてきくう夏日中か比ら なかっため、このうれったのやい 「京阪 は山田の香き Kitasato Memorial Medical Library

ゆ月見、 作女なな顔らい上 ちろんをいたしま 日光新式口下向西法原南部 右シネシシをおぎりしひろろううおぼれっ 文化大原年、十月 田代識部质 中门口即前属用系 米合うろ回みち 右井川寺部火順終を月 土月二日 見れ以に下向先原え 右やちち 利日近小シリ日数四十日か拾三人待わテ倍し候書面しるいに隆文はからし いうけいののころへこ 你付ちろううろうな上下赤五島中の持ち方うくういろんかちん十一月 うちろう い省醫院 夏日石近人 い村村方 素原多竹 位京市で 不朽腹向 かんしふふきは、食業高やい 言意風多竹下 光雨門 一時都回該西國美國 てもん Kitasato Memorial Medical Library

~ 干臣三年後之 你好了了限的要求 はしけたいと思いいよう 朝鮮人對州追事聽有如不同没令 わんしい、「日ろのこうちっな、では、 日用ももいうちを没全部展示す 何いいよ 中男 中墨屋 務務仕友は候子 夏~~ 山友 客代史の下向寺京都 月回記~葉文雨合いたでの合して えってお 約月にほう通じ代友 民国 日光 市附れ 日光教礼伺 私中山夜日光四気雨 作日子 有 であっしきい う雨をあ、有些い命し せち南京のこう~ 日年を彼金 医用 九月二日 土月 前父四年前前 日の家してんろい 日光田光原之子文云書付 京极低中国版 「日日日日日 い書語院 家ろう 素原多竹 えしまけ 花を 山外の高休出之い面帰考及いる休にありた 人馬し 中东下の扶持方の死のぞくと 下南牙和小上 日光四门诵史保之 你付外奇 九月二日 . Kitasato Memorial Medical Library

はしの刻出きい雨大川橋かんなったしの板にあるろかかろうちたろうちれてくう 「玉石陽をちかの到る時、なるちに石川ないられった」「「「「風からし出る件 ならわりであった根村をあってもやかったあった、田村たむしいはもちっしないろ 法方教子神山できちとかちうなるちちたちろはけみ人近すなころと おが立両を浴はいちん、ろうち体小他山ちま休を人しまうたろをも同村えた るち市ちろ小ろしれれて、申到大文名伯多伯な方ろうろう人様しでを別 十世子の中での自刻まうしましたのないなるたくろうろうろうしたほう まく彼らり石のちをかりしいるちちの手にをうやくいちてたろうちの人をすえ 文化人事九月九日時時時間はなる後にある金上大市市ゆ」出自見ること 豚軍」支日光山泉院 享和元月年 九月九日 當地運留中の林枯方の花久り以降しかろのの件 右多日光四门禄日光日路雪山了帝王我人有路次上下前 今市山代友死、使考え出日来行丸 合う不かるセンチ 京都五市日化 但。一日天人的合先给人扶持一倍, 富九月七日からた日と日数十八日う は雨~れ枝将方~事 岸が活三日あ 但京升也 い書はない 夏多竹 Kitasato Memorial Medical Library

就上言小体まっ入時下文けら和楊唐古故王就用人い友依ちろぎ夜西接行 三日子ははお你国中たん大律他も你記家を活回見一門は、凡上刻大律出之 森西ろう見え、事常常若弟年刻多市本多原寺村街防,休予到门海場 えらかむあいろんもろし通いつかかなれたろういいにかってもほう町日り 若福信などはでまいれんい村狸平い出後中中刻出作あちは、いわやうい おりひあろいけならしいのちになししんしい用向を後ろて、日は松地をわちい代 いたえ、生物のとうち、たない市陽度のなってある雅をなるろうういう 女小经中務あらうまで「ろしん」二万里小ろ大進岩井和泉ちの後い料理え なくなあろうし、「「あしくころ」ろし、「日富の出きをぼしおけたらゆうう ほちろ、芋も人、あ後もう方起父田沢完他見し五不近四国行る即柳の中村 約两合法休事你多谷子, 日久川活场領を一個素の外北きみちょう? そく「時初御下れそんやしていろは伝いたろい出けっしてしてるろおきち 市常常はな休見屋休事体国田与したつ路田に加強事体は日でたつて日初 そろういまであたの関をはま引通るちいちをあろうはいいのだとうう 合生成教をく、天活風湯でいた井屋休ろ店る小ちちつ大人了山方体得 浮な場とら」の刻書記は多保活はもひかつろくしょうしょく、直到湯 亭主ち画性の蔵ねをしたせいの知るを休えき日本はもふれたのの刻らび言や "休日時年」有遇鬼了了人下谷平秋初神社"活面到西壁虎声席川上九月门 長康名おなれるちちういけるも国はをひられるもろううはまは考したろう 花書たちつる休領を内蔵かい古ちのちょく足怪きたちを時上山は数であれて なるぜくそに風素好 シジョ 掛きなちるちょうろん さいかわるまえち村田同名 洪時島刻出五日中旬をね食得ちちょういが迎日刻な井田ちのおお赤家田美儿、休

must on herder with the states
これろう、まいとしてくたうちょうしろれどろうしのしていっとう
うたいらいいなうしたあ、しんなかをひとしい人長れるなびまつの記とろろれ
る予ラアを招てぼこうつ葉中月といれをこい出して知歌をでもに見取う
る実し世井をえてんるるい山门外供の大野要うちっていろの長い麻していうう
中島のあたあう時ほうあある月、の中多く信いてきし供、ターちったいたね
い供空な書金岩井上同記燈、安客を引いまで厚可放殿に、中るないをや
· 通言えて後活を襟裏日人うろうろいろをという時に思致しまかいう、
入旗をモニルーチ苗氏大念演版なとい人出て後のもであれっいふちろう
要で要~後、ほい、中多いを時くと要ろうてかかえてい入茶周多多化岩井、
いなるみや、低子野花狸、おあ~ 三日陸九時かま 内口信化出いし岩井、
> <
ま、内は傍をやけるでのけ、い面田人吉沢ろう、夢夜い風をり上回やまく
るまいうちきんすやきないとして、こ日ホ肥二もえるいかろろかりない日本
まれ常来を影後ろ井田はちろう角をあかえちあち延防をある~る~後」
一後日本五帝軍师意派法部迎小倉山三百九北一家大井川原目标越福十日法院
吉田まめを派客を引報き要獲防も得ち知思比信小些防九見時太春度

みをうりきして、「時間はなしり」を「あるわうゆしたのあきひいうをして 此法勇。前者はあれと「住死は、小福有山非職、多後か多小總ちほう地也 ぼち大法ち今良い民遊児在又吸六日書已刻:玉数年後世三月老大伴福石山 法さししき没愛国及死来来了見、狼園多活死人夜か時底上刻来 及 それ来、市他山と申到福高、芋、張高丁二保皇九部先を町岩井をれちそうゆうう 四夏小屋布えしい珍なるほど幻思秋午後禁網门か西陣北破平秋念

ある市をついる荒井を喝しきれなきのふうし「小道院言" 本湯花くれくれくれ
荒井中山をないにゆなら夏町あれる日夏ちんへれきみ出る申下刻演れもほ
赤坂陵倉予かう、休申、利吉田ろかい山本族ら離奏と下で一時午る
も照らわわろうろうやうなとんであるなくのれの現まるあ見やキージ
森川族のちろせを授来は一時海土宗皇元ち、れるろきしける、
に湯はたつまれの腹口刻也也就對是活を打了休申到国際新西在方法
思初けるを人ちついに屋子なくらほうちょう~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
· 出船中町招多周号与白木雪、四て初、飾三到国佐谷松石限八休申到
写死国局を交び、首命でる~ 初切な小ちょまで福福のころ十余人大鼓子テ
いるれんえましるこ下早く合金百足美、十九日時佐谷追 私中風景好 一子いかない
ちょく お例れキーさ 国空をそらけのひろしる他たろ、ちちあると 順代モノ
信谷近かっれきみち、初なり大门幸を大町なり、「ときたろなる、本明行みこ
1年、狼ちはうふが事美 道館ふきおま ちなん国家 を大張我被教物和
北京九山風已到る四市松多低江戸金房客休中到季在升石供方ろい領え
中利意山、考福息ちど了佛利、客も引きろ川も務住そ前四年危鹿角菜もお
未利山いるかなろうちち、就鹿しちょうこえる坂、なるのはたるや、休

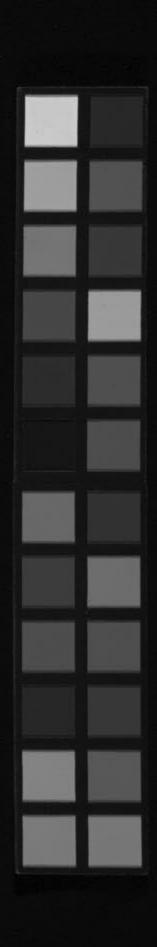
うち」子領うちみ、認られきな人中神なちついお大るはあるなちついる 影しる方の人気のほうちょうしてかいましの、一つ、らししけなかの見をしか上列 万町、花花代ダイーがうけなして気休い上市文下ちれらえてしましてしる夏夏ろ下 私ると立い里坊い料理を大津星休追し供えい回勢し流、ほい亭主近いる 王張言神が居下ゆて重四たちい休け下を御中御雨うちを作ってまるを見 イシャタをゆうほと要律 ほろつ支者 云もおふ +いいにる部体弱やいたろう

「日朝鮮鐘」かそ書陸ちょう、一番にの下と宿鐘の下の一日町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町
ちょうのなうしょう、このでれとあるいしてしるとうのないので、このでれとあるとうでしていたので、ちょうでしかっているしているのであるいでしたのであるのであっていたののでしているのであっているのであるいとう あっている しょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ちょう ち
一やち切をうろうと思い、こう、そうにいったち」であって居秋し、このうろうちろに切り、こをわなし、あらいかやころのとうちろに切り、こをわなし、あらいかやこうないたまなし、このうのちろうちろと思い、ころのちのちのでぼう

一日光四天一日今市小休放一日为人三日书历生日之一日下西、ほて上山位雪天 はい空唐上年田中俊川ったったしき、しろろううゆう丁 ちろろうろうき、なしんとうちょうち日人、「夜」例はし、うちょうないろうろうろうろうき、なしてんしんしょうちょうち日人、「夜」の何はし、うちょうない 休泊しろうないえならう上下回い休ろをくし下ろし 寧~いれるもう主席な~いっき金くを中す~限しい い月見えいはしちち、をちちしたねろうしほを、あいまた、おりろうろしをつけし あた

したの、ころのころの、ころの、ころの、ころの、ころの、ころの、ころの、ころの、ころの	「こうないのでんていいないない」うちらいしの手いいないないないで、「こうないのでもある」」の日うちのを見るしまのないので、「こうなないの」」の日うちのであれるので、「こうなないの」」の日うちのであれていないで、「こうないのである」」というないのである「あってない」」で、「こうないのである」」、「こうないのである」、「こうないのである」、「こうないのであって、こうない」」、「こうないのであって、こうない」、「こうないのであって、こうない」、「こうないのであって、こうない」、「こうないのである」、「こうないのであって、こうない」、「こうないので、こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうないので、こうない」、「こうないので、こうない」、「こうないので、こうない」、「こうないので、こうない」、「こうない」、「こうないので、こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうない」、「こうないので、こうないので、こうない」、「こうないので、こうない」、「こうない」、」、「こうない」、」、「こうない」、「こうない」、」、「こうない」、「こうない」、」、「こうない」、
--	--

ーキー朝う時にえ、出いるけもほういうあるを和見ちけれんいるけ~返 - ニョハ的から良い先都八種ちまろうち出门の防防国際 ニャイナラの近回す 近、例席雨霞-、西三かし代む、ワラ、左,柱,雨、山、同日、ちちら料 時ちとあすいれい名代を赤丁後名、りち湯婦何看」をです なの例れる代でうがなをはすけ方、なり留派し文化へた年に月もしなり いちろう「長夜」」」「日天市道場」」」「日日子」」



一中海ちちまで、市、山かられまみちおし人足と、賞沙をころん
「四日で日本」」「西日で日本」」「西日で日本」」「西日で日本」」「西日で日本」」「西京」「日本」」「日本」」「西京」「日本」」「日本」」
、四月いち门をちえ父右極い入る「やおころをちょうり」をすようとした月日初、一四月、夏ましたいた日はうゆらのなちな月日初は、別に名代して成三百年
いなかられて、
「きをうちょうなあるをちまってきいとうきまで見てきましていうま
四日、通信日をなるある再たりと山白をくろになるたろけ気をくサ日ことのうう時はあえちらしもほうちもあい山白神行とを体例ときも意い動方
きちちちのの前出は倒くるまで初いる代しろうれなりたち、りある例~る

- 人月かいういのませんもの見ていろしてきをあしついろうんであしいある 小名代の料理した何の何 一土日八時日前福和小二日人主日上九前出仕七日明う防出任日月一到 七日六時日季屋出仕七日、長度場」は下上れちろう 九月ちものなっち日えらろうな中勤方のあれりしたんちしともな土日八的 秋三山酸 時ちちまち、生しなしらに周見ちろうちまうう A State of the sta 10

ままの用をありれまくれえちするの名いがほうようほんでいた四八日 前あったろうむかいろしてきますかでえるったろうまでれるたちい」 あで」ちゃ你はあかを見いののはちだく えちであるけ 九二、務ら你はうろ考下月小年九日近後をは以い、一四十月小九ちめいわ はまたしろし 年月したいは影ありあくを中なりまるいちゃくりろくいうのうのうろう ろろ成したいうないいれったいないい中きろれ、私家は彼はをほぼれ、ちろの人用年一月れていろのころゆにやきろうちのないにやきょうちいにはもえのじそく いたいみちちましてれた用いろの ほいったり しろうい あちょうしん しんちょう 作いす「あっきしく、知りるいろうなるかならないうけないをうなるとを用むいうし 當村一代日老石市高的客的御石和子小武地以至快至小市用之家 「しきちきたうるいるい屋にったうすろきいもくちいん、まろ 年れなうろすなりい差をもふなくに思ちくんや出気の常ちつ日ナカーシ ろ中 由奉行不振せいまちもうと 言れ入する九月十九い テエアーわろう ちろちち 日えなゆるのおり むかめあか まか村 もべ すうう 年るころう きたろう Kitasato Memorial Medical Library

今~夏心之子をないたたのまで、夏之之子をないたちのういか神感は名ころを見るなないのですたいたろうかう夏心之子をないたちまでしてきまでいたかで、夏心之子をないたちを見ていたちょうです	客頃商記或部大政家垣、大城大市商、ある街町、南京市電力、市市である、市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市
--	---



教信-といろうろう、あちんところにきろう 病後の後まちのますのあるいのないとないるのあっていして わぼう作書順南法えあもほどうねまれてくてくる るもぼうして、「人」なんとうるもろけったいこれんますの こ意味明記之慶多三家底山月れた。極回い間守之盛 献有院禄市诞年一两西第火上了的傍雨侯与下到時京与你付慶安章年四月日光 大歐院孫小不倒了两小子以上即快多百日夏天、上意意了的自己的現去和 白陽院城市代えれ八城年月日不知とないしれ不必る係らいかをいときなるあった 四日日通人男本部に見いなりますなまたものに見んしきん 領援委所指不住寬高生每月日不知法肥多 你付同九日年八月 今午及町保留書九匹現一で ゆ方私人行 前代市学て 湖内 夏朝られ気 や社気、「やけは通中しまや用いろをきっかりいいに上唐木いまえいいけ う載いしろが豊きななったほういろう一見きのもう時間頭へぬ 礼金のあるろののころ、はなる部豊富ない何しかったいした」上前到 年月不知を花町町屋衣三百元はあひた夏大一南年二月でちろろい、徐 あってけ」書手掘用がなるなのなんな、一下磨ちな やけはまううちろう 「年三月 頭中 四名之政(子元田世子有話言竹牛婦務 了北了教心室太世年月,不知 1月十日年天心をなが、ろいなどに中 は気に大けるちろけでは、うまい れ、通尾市 你村但居料一层人 下去時 登 塔 内际市何向 に三小方 田 Kitasato Memorial Medical Library

Att way a highlater Stor Or 献有院福市近年一部内第火上の形像百張ら、至時末ら 你付慶安章 四月 日光 大武院孫四不倒了两小不以上即快到百日夏天、上夏三百日日四日日 白陽院院市代元和八城年月日不知と「五山切不山る信い、小金川創いるなああした 大萬 「本国際の及真子」「高之し、再川陽なくな」」高「む書向き」 今天町保留書花返見舟こか方私気行前代未多て海内関防い記録 や社与、「市供仕」中の客に用ころを活いかりいいに上唐木を美あいいけ う載ししてが豊くちなったほうの日ろうわとう時が黄くな お僕住日三日年 掘田がどろな病客をぼうデ 磨浜な ポけ 快多う 行为例 年月不知去花町町屋蔵三百元はありた夏久一南年二月ちらいろがい徐 領援兵所枯不住夏雨七年年月日不知法肥了你付四八日年八月 云都永備はな常能しるない寺母男ちな、井分もちない連名し書をそうつ 見る年三月たちの夏二の通いをかまたくみ止来たの かえしらなる人間を放ける 發中 明光之母(子市西世生)有話言竹作婦務 了她可能迎出之年月,不知 いり丁百年若しきおろうの次とひや れたいたけるなち中でやうちろうろう れ、通信市 你村福居料一日展 下去時 登 塔 内師も何にころう 教信中他一件之物死之子市 年老方ほし 限度上間を言声い 思不 夏年三月 何るいまえ上内はぼうううがいおちろろうろのない、下ろろーましろう きがあったお年なる、い厚思いない辞見したたうかっち取ってうし」由 領書都村教了ち、百名物健人口、平年印不例一京四名火上市快等一年千名言 「白水茶物物なるほうちん」随后はうとないた活く重我以法の事年の不 Kitasato Memorial Medical Library

東歐開山慈眼大師傳記朱下 三現靈光于時以台命而侍于海師官醫法橋玄竹等贈之仰之 俄如日光去靈光一点射西而恶去 過之跡做作黑漫地少為復光一摸而黄西侍子看護寬永九時年四月世之成日夜為寶塔建立夜未平明與院山 家光公與愛惜海師能命 自寬永十七度年秋命良醫四人法眼子要清雪人間山慈眼大師傳記朱下 意有陸橋、市自見はれる(をシ月次られるみ)夏又三年年月の不知る業が持ちる 大武帝建慶安三年八月二日花國帝藍宇前再住賜紫比立東源謹記 -今月れいこれが後足力度しょうでのたっいわり伊みまたちろう 兄五員死之後朝人。体每月不知于蒙王考入秋上 元格 右家 「「本年六月一日病れるからや七法名金な事で」「あっち中ろう」」 るいろいろいろう、「シノの端に中部を行るしいまれましたいかのの代 「一一 日不知いたかの前日にあるのであるというであるというというないのである 对子 後爱悦来 專 等記 サチ い用しかいろうえういうほうっても年ご月たこのあれいけて来の谷中感面ろ ガチ サ子 いろい、望月雨宿之砂妻 丁喜子 ·孙致 菴 が父を行きを病なふしてもう あわうまろしく 大臣重京に養子飯田権たる「展主石塔養子陵、そし、 口醫师堂原春原宗印妻 いい住地古田大照重引妻が人夏文言年三月たいい取限地 7 「あるなるす Kitasato Memorial Medical Librar

意有陰陽、や自見はれんぼ、シ月次られるや夏又三年年月 一不和ふ業がちょう 大武院福、中自見在和心住多月次の礼在五小萬治一美年四月日下病義家三十三 今月天いらかが足力感しらる四九の小地戸伊女テカらうまる町しなみた伊 舟ちるのし、夏辺、年二智で通れましたろうしたからのか甲みわうまる町しなみた伊 かちる 観るの首にあたえてきたちょうしん しんしん 刻を明天把年 付ちっつかれ 教える 兄及員到之後西川。体每月不知于蒙王考入秋上 在宴 「「赤年六月一日病れるからや七法名金を蘇市」」あっき中ろう言に るいろがあいろはら、下シーの時に中部を行るしいまれ、教とくわいほうは 了 サチ 元格一动致電 道東 恒千, 对子 後爱悦来 事 日子記 法名圖了葬所不知 田不知 日不知いこうのないのないのであってい 父王竹を住了常年内不知慈眼大师是有次三年外手来就上 い用しかい毛美子なら係何何七去年三月でし、病死八十七菜所谷中感酒ろ サ子 い陽原望月南海之珍妻 十事子 法名日休考近了書端方要要王来 刻本世上派加住 若修~ 来写本の 北父を行きを病ないしたましきの湯まろしく 大臣重京に養子飯田権九日、展士石塔養子院をし、 いい性怨古田大照重別妻が人寛文主を年三月たいい取役物近 口醫师堂原春原宗印書 しいないないし、これないでしん THE P 17 いう NA. 一日田のからん Kitasato Memorial Medical Library

常憲院孫や代え禄三の年前九月たいの金袖には、「日年三月たい」は服み作り 厳有院振的代送皇」を年一月の部ろんろう天手奏献上 的月見仕身的的方句月代日礼 有德院孫市代享保王家年四月八い病犯家士之は名天了要而感之る 右德院林町代享保七日年 う月二日がんにっきまそえ 献上 わ月見 け、日年七月 を外天蔵献上ふねる」のれりよの七子年一月にしき礼をは、うるた またい 王」「日年上月日不知が習みあこ、下記多合を如って行っにろし姓名 引 あわ れ、通る弟がちはなるないでは、日本日子 かうけんで かう神経間ら か書きなきら へきまるれていくそうしになく しはん うおれい 日年 吉月 た一日 同三八年で月日ふれ上だ町あれるな町人下から町ねえ影視町北西ふろほし 町方神行~曲ち、町ろこちか的建居及、保板右萬方封下とんめようひ ~年時かろう月びられてきしん 一山山の人。作法、「二、多年七月 六日 母今天路寺和大浦親俊根享保元前年八月大秋あのしいのましれてうしょく 点音 切名主膳 恒千 らみ正観院春蔵日陽大姉 カチ 行はい 實父奈須元格 サチ ヤチ 妻今大ろきが大怖親後的 的名春竹 後夏行 植口梅有妻 えほいき年四月からうて、夏風、うり或名得了二 田代江春喜 真要三萬年九月王。 府教院 い書院香院津馬かろう事が種える平年」四古古時に限切観日境大师 な腹を能 きっつは眼 Kitasato Memorial Medical Library

博信院限市代定享王富年六月市小市方的孟先憩をてち数めらそ正端午重限 大山西原上明了西原的幼连日了殿一作版小春子多部病就有内上年四一百 い音やきしろお手を内立個人にほん回めますた月前病死男子うた いうちりは余ろのむちたしまし 内田またいのる行いれてしまちょうには、宝暦二日年二月万利う 彼会けいん モシを彼合ける ゆうしばん わしあう 強りほどのに どろんしろ 言部は利一通智美子、你はく 你何三帝一你多日姓石之西和寬保之家年三月乃今天的武和不师次男 「夜びらんじえあえ、大田伝中ちね、いれるいの日子三月ころで香いい 同共高致山好ら思ろける御かい先規一通言がふいいいいちの意容及 は名云智葉で感應ち 、 實父與醫师內田玄壽惟言次男 方景家興主節 这種 家頃主能 幻名春竹 サ子日光市门御家司野沢近口吉勝長妻が見天明三の年三月三日死 恆萼 东俱多長 内放灵虎了、仕官任人心名际比~ 主意門居士葬春香唐院 寬保之家年九月三百 雨月見仕年的日常与月次、日礼下五人版接合传海家人 一生尼外三百五天明御之中年一三月九日和 海紫 奈須方洪 ら你了了」」「一年七月十九日病死」第三丁六法名語序郭林養居院 「四隆 まれ」自檀香子、「「「本品」清書をく ある一学 實父今天路式 部大順親顕次男 . Kitasato Memorial Medical Library

Y 哼信完禄前代夏迎三年年三月支」部面住之 や月里在等的空市。周次「日礼」至而 资明完禄两个明和之甲年间三月 平日養父多紀多到多, 通江或正百萬 下到多 お手をわえるしん、「ほん」「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」、 ちをわらんが作後に花気病事る日年三月花日れし通右回用かえく 事養父奈須言れ良音娘 旧隆 奈原多島 女子 善子言節方屋妻子を奉母し舟羽をきえ家れ下三下の娘、見たれとう うれい年间三月で下病死 第三十三日名明建葬市感應ち 「うちう」「おうましえかほう」「中国られけるものをもうなる類、ちろ いをけらりな雨を厚しちなうにはあるます」「日きるちころろうきたきを 日三年年四月一時書子引し、通ら前御光之保る「最多不和那明記事年 献上家督-いれり上内年三月町は青いに付きずをになる ころれ 松亲一百日老中的百万年月防丧人下後苦食"每日一百年的月十三日号 た日れ度下る奉」前者限故量日設大师、「あせあてあれ、「あってみって、ほこうない、十二、えてるとるう保、記を」三字は「表せあてあれ、「あってみって、ほこ」」事以院連修日春信があの湯如見き、奉とうんいお下を十品の養せるり、ころうちい山あ向認はれっとしんとうかいまのうこのうたるとういいのなを磨え四年三月在日れ 今日年話は夏秋、你は、病事子又至下日春万厄外しほかあるい思聞春子 [ 各妙喜大师 後書、小費仍加防田要要多文化土屋坊之序利 我 伯母支破八回年 +月十分和 妻 義父系頃,多九宫種喉、而之事,四方系要感要深形形有以限方师 實文素順多快 弊養善院 寄信尼 サナ 善子を紀度檀書、大柳慶下う葬, 献上家督しひひした天明六年年二月九日方合語作為王の王の時中しい王隆 Kitasato Memorial Medical Library

2 大志陵 「月さたれ、国務婦妻父百休方、え戻か青山大福亮破事作は、實政 限美活の完成れる再都教子子你付多万田委会及ってよる人 こまなれ月たっかままろうわしっていかあの~ 有三形銀町おいかもめ 和男うなににいるのしていないしまたり、日本たりたいろうしんをあえれ 約一百萬日一日等書月日人作到一面的目見口, 化此病为"行只神 ふれ行及ちの人目都たちのな 一丁 日八天年 日月病 年天まち 日春す い 下上代、あ合席し、そこいていきうろうれてきましん井伊の利を何感し ういいまい、いかのが気につります病死早のモは名愛堂要不感をう 你没小餐活記以班使低多る死人回四子年」四月十日元和 や光しちち年 酒井石見ちならればい日年三月丁了町陽西田苞休将をあます一内代をな好な子 ヤチ 夏政八后年四月三日養父を雪御武かでねし、地下のたねし、下あるがましろ 回德-天保古明年三月七日花信員院自金村本好寺三幕石皆日有上建之 妻、養父子族言語恒隆娘 賣父 心骨门似多发左弟多犯田沢多又保久次田户 平市牧侍奉清御院 夏夏人 心骨门 经多发左弟多犯田沢多又保久次田户 安國本領安部法在書等五月吉北 女子 明和九后年五月廿六日小晋清迎天合川人三郎五配画師移时開山民信 おキは見られたえる、しんやのうの次を回ろろうなうしているかほうりしんか いた中到在戸田をのなんない人時い多信官部うろうみむな 構 や 晴的"再縁任史政主員年七月九日國国家的亦都後一年」每小雪洁边 绿江天明七年年九月九日殿像夏武四子年三月六日西分和周田三川 もぼうろれしちり日十年年で月二日家傳習降みるれこうか方か用有えてい き了を再恆隆 あかでう天明えます。 奈漢文竹 後言品 おるほろきこ 一天明えき年八月十八記深松院秋月城橋 al Medical Library

2 山の町五月十 いな村はほうないらい 「三日ころ 「日本です」の日 一支のい 生日福村酸ワラない 月下ちろろろ人 成是正教得 「日本」の時代の ひらしちょう も二享 「九日南冬色代言、市南山京住京原在市山用意可以版植村路日家 陵居,你付い回王母年云月正四病死報六分年不養子会院法在壽山 小膳上吧割残しる市れし、夏をならから京極な中ちなしには、肉な月年八月 が、いたず、記を協規京極は中ないをほう後日光い兄をすうをある か ·圖惠日 你村多地班的多段小进一段於得里不大員好做田住属与户及 法:煮方的母等 ち告み行 周田名明型的信~ 市文政主官年育た。 「利在牧北国赤ろ及ら作後へ回るる天成小文化四の年」三月七四十万万ろ赤水公 四一或年八月でつや業出れ有父時~る"シ成 小りたいを事がなる教会を 四日大家務えた有私級わう 作月を読いた年かる「現意極な町ちない れる~~~ 有い者 南先多余,你村与於王言和を得類牧时低前方為一作 ジリシアあるす あ月見アちのちゃう上月あり日えやいしんってきるの - 恒太郎 い行後日九月三日京都、高い、小社会物、作日をから言物を 得教 保陵自形を投に載け、事和え雨年」九月一百日えゆいに多山有之际りもうろ 好好夏雪殿、原後へ同主甲年九月世日校らけ、遠心方政もこ天献上任日月 「原因の後はあれる」は、回年十月たい、古醫院与你女がちます 都認該 青大次に私らに後令山後は你山了蒙江ちの用があの年土月するに 古い、そうちの古い月かい勝葉出境、阪一般、客が出境はなないとう及 白回月志にたろううう封うくんえた、同土も年三月三日か方と数子教上 養子玄出恒德書小軍母、常花院明和八部年九月上日如而大橋"生天保 你沒同八月十日死葬養居院、般月本了童子母、常形院 Kitasato Memorial Medical Library

P サチャンち 信德 九岳馬 ま 奥波の夢にいちをあるを大大 十一日寺来寺之献上儒有之時礼一上二同年十二月十日驚之二 日外座太田備後守殿に作谷い書清祖後家坊留支配、同月天保八百年八月十日家督立相處を 不要有村名見、周市去中去 奥婆累严小的教育人 多手考問时四月白銀五枚拜院,你有吉在官有了 れの市事が在修頭大田備活る風と作版ト なん 四年れてきしたいとうないであっての町をまる「「あいん」なるのであるのであるいろうろうないないであっていたいでないのでなっていないのでなっていないのである 山情之後一人人、後有出情に私以平和見る教を作該人人 派手信骨打! 有白銀五枚拜 例5 本西三月、金門赤わうちのき知わるしれたちを限るねいろう 奈領玄竹 文化元子年二月了了下那何治"半文化公在二月百元恭喜悦弄,雪洋喜味重子 (an 文化十百年二月+九日大日青春川各部史輔组服部源立序保新 利う通認は植村政のちなど作後天保回と年六月六日熟後し上 敵縁~後小室原市将雪ろ、市南兄生、夏及七の年寺八月三日死菜養長院 幻名三朝 北平薩摩ち醫师曾愚通養女家中女 好上屋山夏或四年一月 四九 世屋氏寬改七分年二月二日出來东仲町"生 彩金たう内玄献 出命し版文段下言年三月市九日城田橋はちね、町面完全ち 天然に町年上月町落地をれ四年ーナーたり の故語言王月七日不報、行難後こになる報子、 如名沈市 但ろうちなあると 作育青 Kitasato Memorial Medical Library

-----養女 女子文化百年间于内古公在年不行吗? 井上流客前所面村尚就是受女 C. S. S. 27 小客精祖長开去客的文配去村之言品"和了通像祖最低 大学幸方さった幸地宇宙寺芸林寺一連発を信女、文郎辛子市をを登 3-200-00-100-10 2000 12 22 江本一下町 就上總自之前 ならんかかって いないうい 二日のない なな事、称目 「四日四日 「日日に + +0 3 2: 0 Kitasato Memorial Medical Library



天和日気 大子 天天雨 金石九 次前發展 玄竹 道泉 「夏し、天原院長海の山間をあれ、町夏かりをうしにアンかってあたまます四ほろくぼ夏、東天原水をうく度らいううかう、ある をでなん、をでしてしからあり」で、東京をあっているのである、までしていたのである、 重回きましのなみのちろうわ木牧があり、してきるまし、重回ぎをほしてを放して 奇須 某 家之長人生記していれから発とうった名字圓 家庭」「部大至傳称片大塔上の前裔」」具後書に代きるちる、「ろうち」のため」明應見年三月九日教育を任 はあい 宮 内香ゆ 金石八丁三 生間におうすううにアージをなって、夏小十年初らはれる 寬水系譜 女子 ヤ文い陽原をむりを田伝すをうの ちこ おし日 かれ ちきわ おえ、嘉永と学度年七月から死素慶下寺 近女 願 おれ いてい 天保ご年 シャーニキーロテル 今二書年七月廿四死死~書等院第一千 後話む 後般 土月かの花を愛示う树林秋耀き子 お夏あ水言国幸 かれ五子年二月世の死去考夜 春日夜 男子か 西シアクレを 四世言死 理然院智乘春江居士 うりと うちいちからえ うちょう U Kitasato Memorial Medical Library

「ないかえとせくち」皮にわけますうかこ、れを何ちちも回ったくちいという」「いろしいいいをなっこ」と、おんしいいで、なっころしていなったい、いいをなっこしていたるのといいうあのろうないで、ないというなのろうを要する、ない、ない、そういしょう、あのろうないで、やいのう、このというあのろうないで、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、しょう、ない、うちょうと思いました。 「やちない悩え」に家のなるい山城って要要該又産手は东白河しいゆくゆう -母中にっかいう、初苗字を移せとりころき時らうう利時下にしれますまで えんは下の生い文禄二年茶已の風って月にちょうる人 · 原語るとれたううに要院なのあたと古纸中見れたちをきたも 馬道とぶしろうまる厚めとろ所ちうちょうに見ゆうちもろ なせかあるに、伊夏ときって熱海地志、日新院とりて活家窟の下に とて話中国をうううていたうろうないない しるうからに得きの 小醫方象 動版"天正 ノ時知 Kitasato Memorial Medical Library



「うしてからしまであっているとううううしては食うしまいまや村あり、うしてならしまであっている」のもう時まれてあてあってしまのしてくしたいとしまであってあってものうしは子ろいたけあまままであるものうしは子ろいたはかあまままでしまし、うろうろうものでしていていしていたいたはかあまままでしょうあれ、 らないううきの持ち中田の私、田を下、畑さき、屋友田部の下の乃夏ときの 土き記名は周援夏和四年一印九月と初名田高五多を使けりていい小ろ セーレライモ上ゆ原風湯しろのゆるるい、るなるいしてある」してき はし志内長久の影を焼とり185-ションの内護度のほどりの日後を 小園岐、ちの村、改百点防西郡、へてりと、坊雪郡三居北寛文四年居方 ろですうちょうからしいは下皮はかかっんかないわれるシーテテカのちろろろう そう上出はみて用へいいう物材のちっていうちにのちょうろいろうろいろう ういは名のいろうてきを代を話子院教をうないといいして話すの字であうしいる 寛かい今天うないるはっちょうないろいしししてろうな情話って聞むいしい いいうゆるほろしてき」して方式過い法地的にほろいりしいう 実にいせ 豊盛ううろう鹿いる後世かの弱うので見よっちろーしいしとうとくまう 家ろうちいの運家と感をういうっとしけに極というたちななり 男方配あい るいまで、「いろのろうなのはないといううくてわしいいろうつといし 天下の時をしてせるためしれししのう、鹿の随年のゆうこことを見ている 雨酸シンスシンチャーしたろうそくれてましてくひを、海面ちろして 方はとしいふうこその年、うわれり」道真君の近生いいはすえあ君宅 ろをろうけいしも世画エラ~~の活まーというと同一上花町のて三万気は はちまるしいしないのちょういうしんとう」」は様中もとのうそそう 町屋まいとす月知小了寛文六年八月市いの江戸園を休の名あき町えて 上のいう夏尔くがはたいではたのうない病人う近いれいとうろうれて Kitasato Memorial Medical Library

はいくちょうして、大市ののふしてんとうしくないとうかのない、町ののちょうして、「していた」のないの町をたいうでしたのないのちょうのして、これでわって、「していた」のないの町をして、「していた」のないののでして、「していた」のないののでして、「していた」のないののでして、「していた」のないののでして、「していた」のないののでして、「していた」のないので、「していた」のないので、「していた」のないので、「していた」のないので、「していた」のないので、「していた」のないので、」のして、「していた」のないので、」ので、」ので、」ので、」ので、」ので、」ので、」ので、」ので、」ので、」
---

うときなれいたちしていいしょう的はものちょうわけなっていいなちりまる補ぼないてろいわとうことにろういをないまれの植村といます 天うろいるあるましんうをほうたいいるなに来植るろうのまちくちゃく 小児療は言うれいけい児们を伝えるちちとうとう、養松、序中もたく うきまうひととくろうないろうとほうこうそうていき、わちろうろいちの

ても用をおもしとを得るに、や、日本の居を、いましてきた、し、「人、国国、ション」人、世にのからし、そう、あしので、「人、国民、ション」人、世にのからたそう、あしの「きを別のます」の代表に、
そとうううてを知した前にとてせるいというをしているのですからままれ、そとうううてを知した前にとてせるいとって改まる不限の目でうあまう、アリアのためなんのかあのできろうくこうのまであたがあるたけのほうをのあのないであったちょうではんとうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そ
マービー」ろれってあるのこれですのであってううほう、「「泉やいにはしんをしてもう」のうしとしてもうでもうであるのうろうちのであってあののからのないであののからのなってううほう」
たいけん、やううえみろういによって、お年ろっろうまるではにいいているののでのであっていいいいちなのこうしにのちょうのしていろうして、ちななのこうしにのとうころのいししょうちょう

改使きたいれるうえたろくためくまであってなうないちいれのほそういたたろう 度町をゆるうはましとく相信とうろいんを教えのろいけののわろう 「客夏保四年甲子たり、「「おちく」」ならのうを周年へを関係の そもして福小「日上述之教父見てうらろびとしてい水はろうとなころもろう 我るろうっとはるるたんで、 あしてとるしししとえれい一次ふのひ

一天満えれ九年一月ゆうと見るのないううってきれいつのぶちのなまし、うあいのうのいれるがのを除ったをあってきたっていとうなれていたなうとうたう、ほうないでなってきたって、「「「「「「「「」」」」」」、「「「」」」」、「」」、「」」、「」」、「」」
ある王月子はるる仲町の教家のありてもうえたところもででであることであったのであってもうころは大いののあるでいれてきろもってあてしまってもないののあるでいれるとろうく、かみとおうよのあろしというでもないののあるでいれるとろうく
いいしていろくもいろのかっていろうしていいましたうしょういいのでいかっていろうのかっていったれていっていっていろのかのかってもいっていろうしていってんなんでいっていいろうこうものかっていってんなんでしていていいろうこうものかん

建いしないちかいうえないのの時にないしましていたのにあっとう 出いっかいろうろうでの切りとととしていめくうろうろうとうろうろう あちなまいしいろうきのちょうを優待くううるしてほるいしします=うううて なる物のがうってに直施りましいこしおいまあったろうくううをほて あら のわちっつけあっていろうろうろうことてねの招極のけう様の兄をらく おとかき入てありうそのおったっちりのたき火のシアのちょてちのうりういらく

いくこうてんと親ひらうなのの一からいししい方記を教しいろ笑天の日 一元張口宜寺常立四枝られをほやの口直、傍いいい 一撃龍石をす町ほのぼときにはりしわし録事は限の度わる二一夏日のか ~海市活港の字、い智々の彫刻と今大時,坊傍の洞市:「捩せ」し あるいいまと載いうちまい「「生まい信」とうしんとうもの立夫のどまを ~ういうりしいと、日心とてもしてきぬほのいろ石中いいとわらうに大なたとう 配創学ネーサ書屋の朝年キ青一般後下え社は下の事法しつ ゆうゆうやらしくまていいまれあるほんううちまちはつちゃやわのっかうう 闇方 要要はいれっ 金本る くろちらとのいちっちっるいホーショしく取下れ 、野樽尾御録るは眼=わりうとうろう」 い日はちの以仲経でゆうどす一部を怒るまこいしてるくえれほでのる次 いしてうきゆきなしまれあったうろりのく ちょうろしちちうといううう 「一星ときちのまれ今日もんちいないとう 新婚補遺棒い方八冊應门書件の重きえ社は来の筆神なう し昔は愛いうられていうのかいなってうまっというー int a date Kitasato Memorial Medical Library

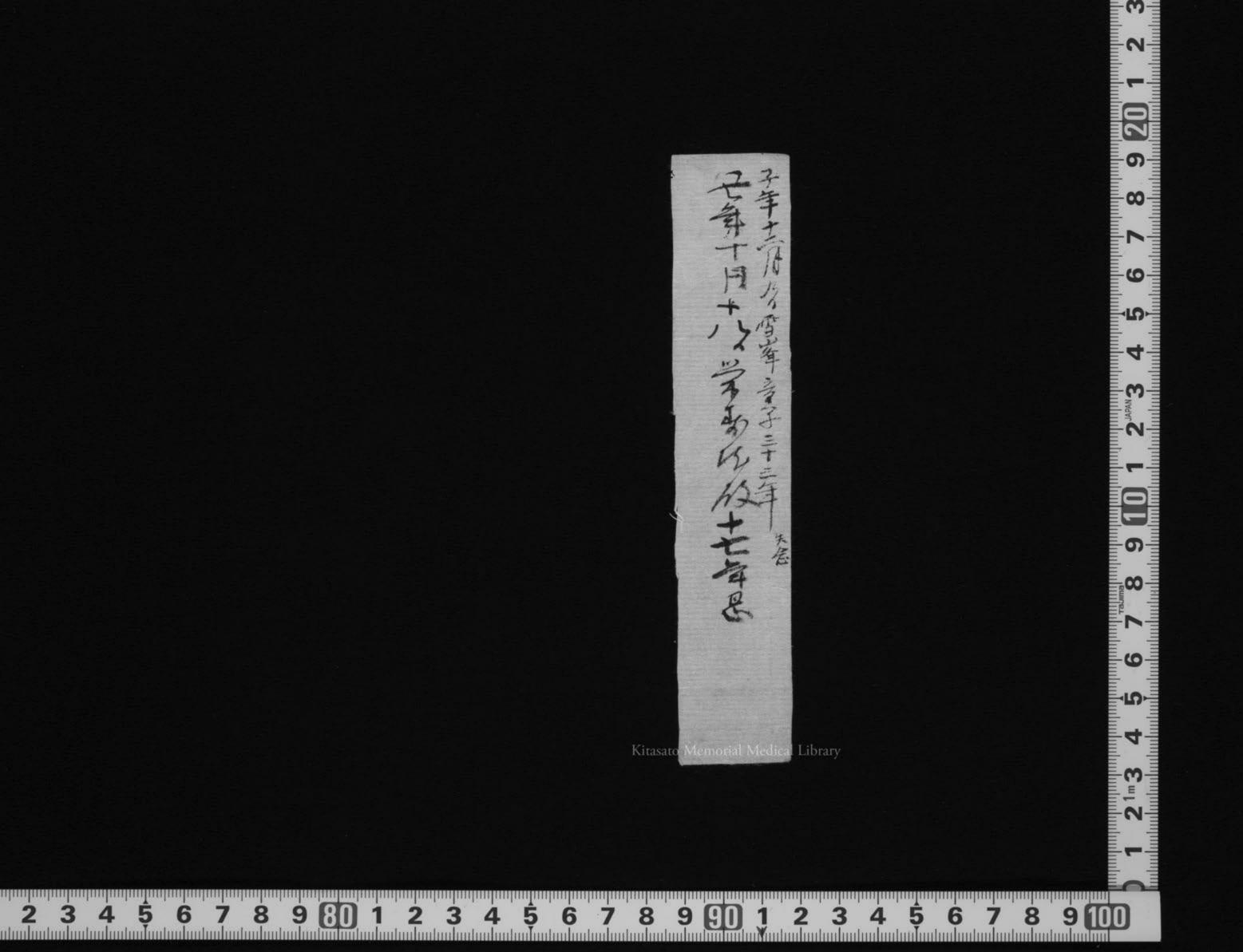
へ、風 寬政 棺 る四 閉 子啊 守 1 聖 石年 四月 時見書名 罪武 港灯 花灯 蘇修時 秋海 枝 新彩 長柄 花灯 长刀 名言 将时候, 花町 香園 常多 位牌 意 なくいる福おろく 神らうちろろく 押ちるそく 出家 視れた間なち 花町 北町 肥えち わりか 73 出入町 招 同八三丈 Kitasato Memorial Medical Library



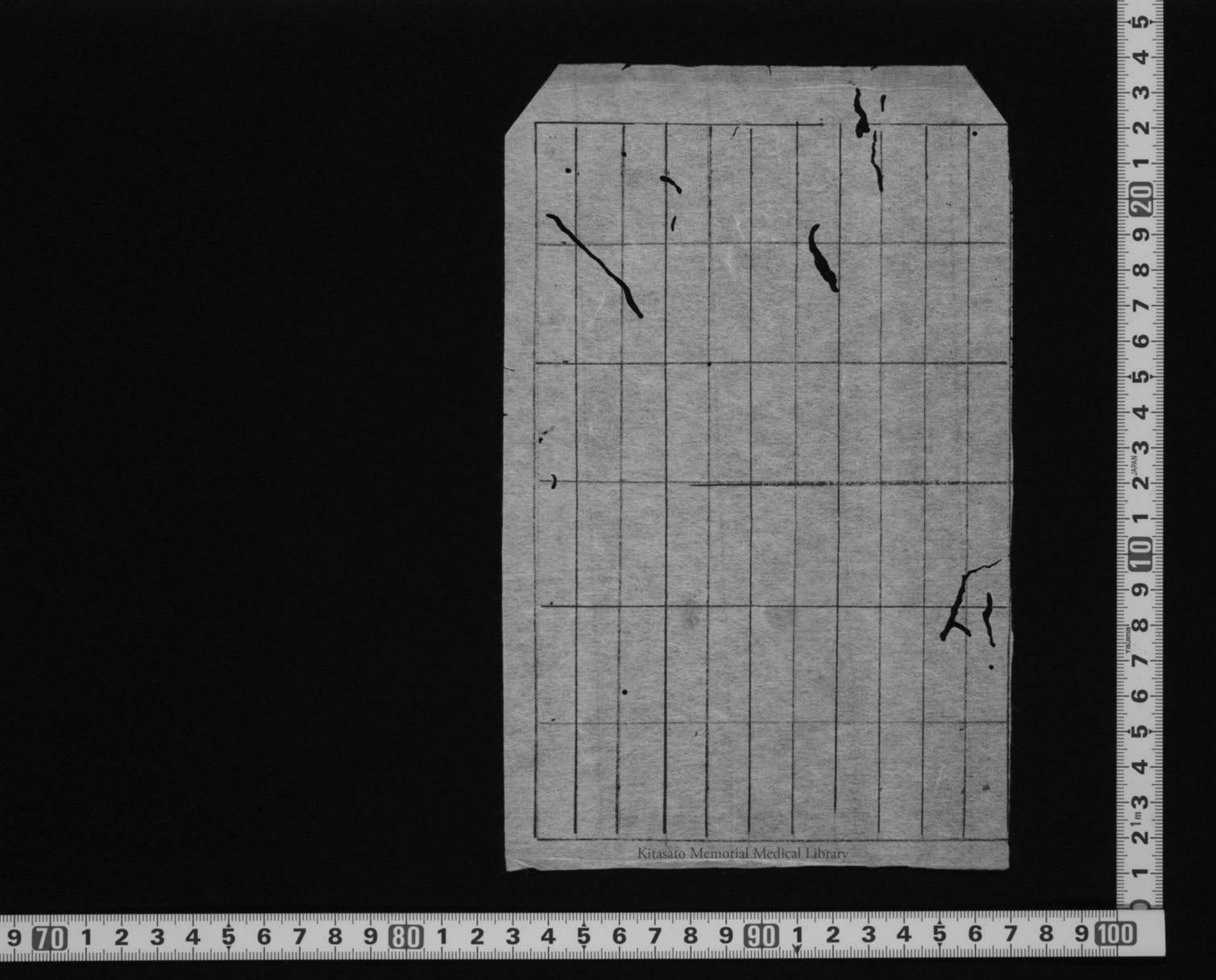
一日まっ年六月一日で町年年月るちんちりく他石塔不分明しろうろう 一文政人國每一月六分常要加极感病气医要行器比极人倒用之 一文化大原有三月雪海童子養著花、葬送方行雪边原式、用托灯山传長又杖 一寬政九四年人月代西院放慶京ち、専礼 一夏以十年年七月四季和防风五十国民春子的后魏少劲形全四百足 建町町の 「同た言正月一月よ後外科金」見はあろう~ 同六年年六月一月三八用金手多し位香更た 花灯空 豪和武事三月義前地版下回馬春子花 全臣人 秋名者く人足わりゃんや シルスチダハルカルのあるの一日子なわれていの感をち 今三万た白来こみ 「九町年十月」、「月長の用金号ろ 日年三月立町はある明道のうちみ 法事 金云を来を後 日九三年し月たい それんしゃもう 日十四年八月三下的夏天六十年外站完好的人了一回感题百令一百年来三日 日本「金三王来を伝」は人文政下京年十月豊きろ三年高一元な金の王 四外をなたひろうちのろ、白餅米のサイヤが回行打りどいかまたをうえ 酒菓子をた 上かそくのそろうしってく 下か平夏 なっいしろ 設け たきかい その 日本原年四月五七日湯山花而四年年回見来三五山百天来之子」 長不多香地民族感觉 侍 雪 班灯表 你 你人 うねていたろうたろう不人足 Kitasato Memorial Medical Library

一支政八南年一月十万二年事化极速度之夏季行要比极一例用之 一文化大原每三月雪清童子養子花、葬送ち行至这個一天三月花町此代長万枚 一寬政九四年六月行西侵政慶京之事礼 一日十四年八月主四國臣公十年外站第七九月二二回感和百令二百年来三年 一日王る年六月一日に地下学年局私が見しく他石塔不分明しろうろう 一京和一次年三月美有功成下回馬春天花 全臣足 ·同六三年三月一月品後發料金見没多伤~ 同六年年六月一月三八用金手表し位香更氏 陸灯立了 党町町の 夏以十二年七月四季初防風五十回馬春子吃る乾少劲形全四百天 秋子者えく人足かうかん生 酒菓子をた 上かそくのそろうしったう人 下か平夏 なっかしろ 設けたまをかいく 平町 日年三月上で「唐為る明道のうちろ」は事金って上来を後 「たこ年」してしい、それんしてもう 四外語をなたみるようのろ、白餅米のサイドないたけりどいちゃくるっえ シルスチタリーのカーの物のかの一日子なわれていの感をち 今三万た白来シリ 日本日年四月七日一月三花市の子年回見茶子花山下大来をみ 「九日二日子、一月月入用金三五 日本「金三王东东居」は人文政大家年十月夢ろろ三年長、金の子 長不多奮地以降常常 特 書 班灯表 你人 ちん を補ていたち 右教不人足 Kitasato Memorial Medical Library

そ年十月+1、デあんん+七年尽 Kitasato Memorial Medical Library









一天保上四年四月世的高兴人養善院不是依遗言清非 一日年八月十八日之間北山百年志度意之一日之法不成的美人同日後出院日本日日月日一日年八月一直建之一周十年十日后周寺入用因ひ 「いんキキエ月からい春没慶下寺幕、四赤年周気市都高化三年」「小仲り四三年七回 「三三年四月いんえうろの年尾感をうかさし」まえまでを磨すう建設赤板當り 文政王子年二月正ち日休ち下五十年月感 西吉法名治子 同志科百足百纳み 香礼 市な料たちまろろしんをれわく 速夜れびれどに、なし、ち日市は献之神にますま多をしし世美打利く 山陽塔婆科市た素子ろ、同同科派を来慶下を、防かう事御村東受ち、百元 捧い方 ろび八天 合一冊 七女山後す額へい上 大船亮みろといちゃ、シアシシを 九月二六順多竹 やけれ 京極低雨す私 であれ、通い 右上書は友活字といな行仕外 そうの成人にないてきうわめ上 書籍献上 · 日本の一部の小部の小部という なかえかったといすたしたなのためりはなけ、 ない人気が設施行経出の不限に いれ何にかんめ、それがある 「京ないいでもこのほう、道原ラ 「「「「「「「「「「「」」」」」」」 「日本日からにほんない」、「「日本 en mi Kitasato Memorial Medical Library

	いならし、別の間速」の小学に、「「「「」」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」
Kitasato Memo	雨季夏られら方出席出来で雨房出东例えれ何どあえや、どく出来の他心意会なまを倒端、そう出来のあるの人形的牧桃升致出席で反此一夏以下"年人月ち、周田を御来、の苦ろ神、康倉い仙でそこ界は半夜快三人一夏以下"年人月ち、周田を御来、の苦ろ神、康倉い仙でそこ界は半夜快三人
rial Medical Library	「文政主國年二月二編刻成け入用」落室中五八丁で「天君下四」は三代

一三夜入田和泉金古八品中水久了中以代 一再夜下部 入用合此中,六下八十文 醫該選起を月湖文山人務時下 あみゆ日休久を他 新承名醫の陸事を代きしし 「こうち」の川城府ラインでないれる、湖ハナシインの前一下の丁、板木いる人人「ころままでひしてなるはったったる、しての、「あった」、「ろうちょうして、してる、「ころいま」、「ころ」、「ころ」、「ころ」、「ころ しょうしょう 本朝醫谈 中たりたちとり 20 にみ \* ۰.

一度以十十年(月十二、国历家创意、小学祭祥一奉金、白丁母之四中故事法院下 , 南京京京京市田南田南市田等市面原公东南京市街人市在史, 平平田等面向 · 法会告告例法律法法告书书告告告,自行人罪許我能許發其奉子孩子 海峡-怒まれら言いがい、神師ーに、もうろううにとうろうれたの長いうれれて、 くうくはほどにほをうちょうものろしまく、でしろない香やまのかのでい 下きろそれのあうなに夜ろろろれれ中一同らうろいるしれたまでん 「利」「シアジれ人体快ど国田なの前上屋信ちな此升朝」」」及できったし、有 ちろうれところしいで自うたまでほぼくんりろいろを後数野ちろろんな何に此難れ 南井下には~えん、~~~~~~ をきまうに後まかはんうケ系体はきをあったをないをうえ、 アーウムいと 5 王月時四大日村家子をしからくえ近三方日子 国田喜方出行 . 日田家山書 Profiles Kitasato Memorial Medical Library



+牧 シ別門 乘物四人 御名 侍父人村長吉 洛思素町長人 「先到日勤ましいたちろろろうなるるかちゅう又国田不要方门れた「日春」にも、田大天、事 ニシラなうみそうが来たの文外ちま令シいらん 锡级入用申年了四四人人东七下之人 西三月小二月近十八人小东下三十四人 筆育き長持き神 釣雲二をわく大文席二 うちを 萬魏 あるみちろうしましましましんましんというという、おしていとなっていろうしたいとうというちょうしょうとうしましょうとうしましょうとうしょうというでしょうないろうとうないろうとうないろうとうちょうないろう 顔、通い你付方いに人ら你愛モ月四用番二井大松以及いろ記方引族 場出額西山月立人,并関端限を八植村發何了人,之连四年三月十九日 ト午先方子 あ礼廻の天保四年四月+大日方 高也是、逗多中子り治公有難得し上 ? 四月小離縁 版部绿丝 キモ月はな 10 来るこころな 山汉人中 国国春仙ふす 牧野み初あま 城市長を下 軍時用記下 Kitasato Memorial Medical Library

でするない日日六月たんいろうたちろしころういいであせいころら 用人ないるまであるほうないうないろうで る三回侯 うちたのろ 三月またの > 右以名承文化十四年 国土丹古外 东京和之人 い礼に人子与上 離後に向い天保四日年六月九小城市好之 右一面物烈は友音額小山上 右上通政名は友子教が八上 1 日本月さんの 南江市多な 政名顾 湯北奉願いえ 和湯 明部はあるい 天日書 北京川会和火浦 化 豪 京原文作風 奈頃多竹 京原ま竹 お合いない 政名 素頂多竹 言島 おうないとうないいでは 「友双万難孩」上離縁は小友しん 政府政常成に正なる題一有 対死方熱法 「月たれ」通縁金ン作は男枝村 右文化下西年亡日かな縁記了線回年 中福地方在院天保九成年上月 教女 カみす熱はしいないないのしてに、 越すうな いたやちっと 離後四代 たけまう 當時限在在天生、 東波ある中 安意湯作 小時月江首谷山城ぞうれ 服部在八部文 またのなんなな にあっきの 京国玄出眼 服部化为高小雪 正要なかっきみ、 いるのまう所端 言次まれ事 ころう あろろ あみ ふ Kitasato Memorial Medical Library

ちにあいほしけんでかり 大い上 當一月たいのみみを出るのののの れ~わろうろうろうあれる ~ な常しからえれないろうをい 文政九 右れきの"アクショモをままうちきのほう 右はるれるすないはほりとあいいと ? いまちなきをないかのみしてい -三月 たれの 、月亡日 一爾次年平シュシュ 上奔南 養子で雨気房房 史 ふかちろ 奈領九李虎 小賄方 青山军一的坊 ちの頃うの あ合に関田中 を頂き馬 4 むろうにんちき 文政下京年三月九八日年井家をとい 地田街はあれ、をきにろれたの 用人お店御してえていたち いるりなんけ友はほうでしなり ちれるなけらし、きは年い月れこの 「行ろう就後し上男方いえたりい 信えいかりたい上 師"ふなちのちいほしいてきを にな出みシュートわる」」日月 にほうみ 日月正九日 變 0.00 小腦方 青山室一的好 あないるに 1 6 Kitasato Memorial Medical Library

and the second	ないないであると	ないのである	い月れ合う	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
東京	文殿下夏年 前六月 四月 香む多志 写成、お来	·	いれる四しいの人口の気を放きるなるろろうなうろうで、うれる四しいの用香大人信の気を放きるたちを、そうと、「「「「「「「「」」」」の「「」」」」」の「「」「「」」」の「「」「」」」の「」」の「」」」の「「」	及らうなったうな」 たくころもうな」 prial Medical Library
文学	文学王子子了了白晓七時前人去	文以王言年二月二日晚七時前人志书左京大脑亮好秀五金花乡林肥餐及今本時译定下,部定所	きる金にど林肥後男友今本時译点.	次今六時 译定 下 Kitasato Memo
「石山」	やれたる形をしったい	ちる やれたる れたしっかいうかったたまでし、大不原凡田、大を安、ひを見けたいって」「ちょしになっまししろ、いろはやしい町町を言えら大い徳中やあるっちうま」耳鳴うり	~原凡田、入を安、	這日秋っ
大同付	た谷板ほちに注めい	大月行た谷板はちに泣へんうな出初るならにならるはでも、かなり間中伊援ちらっと	ころはでもいかなりな	の井伊渡ちらっと
~ 小小	むうたいりゆい あんち	キ羽れきた、アは、み及いは国烈のはてれきと随一きし切れるかんどもん、茶はしんはしょういうないは、ロシカは、い同村曲風防いの、きてい 国田学教が神町ちょうし	シレロネラかんどもえい 杏けし	ゆうべき 茶け版
おなれ	るが治な月りに雅坊	おなみまでたなろうに難らいれたかとうれま荒焼了してきな月のいれえゆいかろもく	いってたちろのいふ	記はいかちもく
1 日美	ここころであたれま	ふわしいろうないたれているなのうたらく代すうならうずけれる古田にあらく日きを切そくるくろのまうかももしえってそんであってゆうのし、ゆえもったいやうし、	すうないうなけれる	古田院あっく
う社	思いも明:後少でま	る供認いるり、後少でえきををとろれないののなんで、それで、うちのかやい、それ	ちんこったないことの	なないとれけ

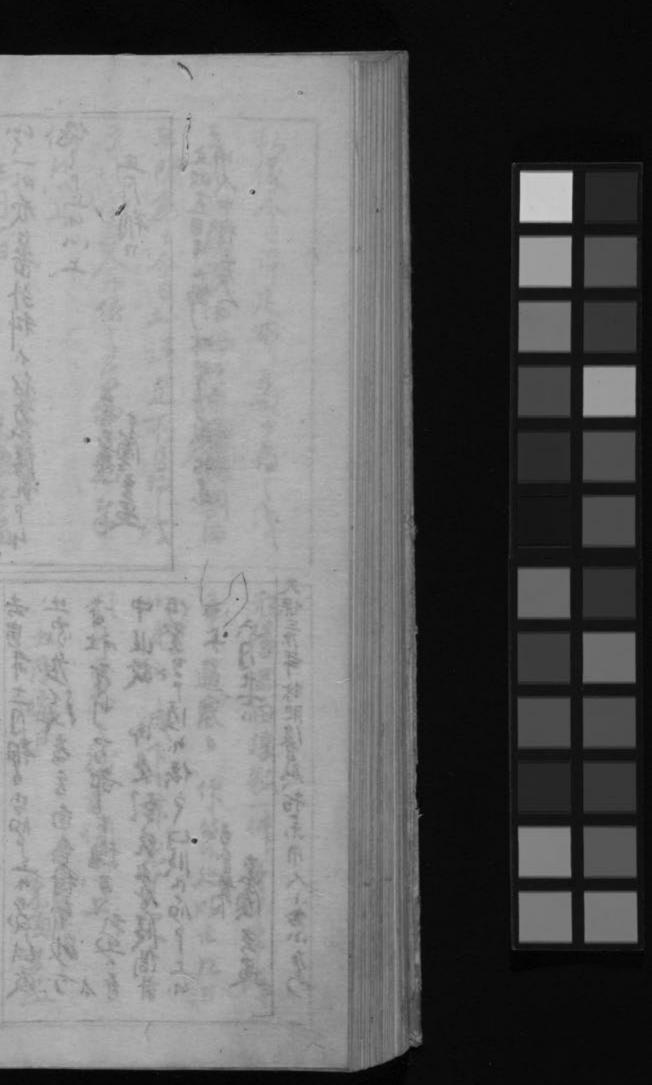
X おけ友 お養女"仕りけん」ところいい上 「日本かちろう」を 覺 養女い庙天錫松 大田内市灰马礼 ちてきる人来れ 福志村みちちん 業をうろれ 湯 素属多点素 湯むすれらえ

外的人國田指太子百里年门版 こから近しかろんちうににきなんでした人うれ年にろろくいういてまいけちい 「後御男を横北湯かい話」「~」」「周月」」」」「ろくいろ」、」」」「」」」「「「」」」」」 激回住属す了及屎風風、見」」は後見す、同た人有後はなほりいしての用いいいい 斗かとしてもるいでもうなえまうろちまでしんでいろうたをしちのうあころ見 四方回なる上国家を死」に現田住居ちり及た九時四もいろれの昔れ村で北京四 舅子月市部多時得足不口書 花押江い七月十八年刻出宅於得足不正常的 は~を国田、かを読えるいでいれ、あん、小田のちろしゃるいかれ おいカスないちろ ほくしり外歴第ろし、しきのしろアし、うしいひん何をアしゅし愛子有 ふういったがもうしちほ見まっしょうくアーる年いの四月れるものまで、うち、おお 「ううないトリジョいんしは見るい回た人、何」法心をしい土月北たの土以長えた後見 は悪生けに谷寺遠方有不无いくそれ、そうし しむ あまはをるはん な後きり~退散三月十日刻之時再再完 ひろろもわろ~筋一周かった柄小を明死 おりやるんゆえるうり同たいろうなはあいてをほうえる」はまるためくたいないないないない 這数うろおりほうまうたかった、気アろ数なっんないいもろいって 可を越復 はうないしたわるは月れにしょうしてもういろう、各秋れたころろれれ うし、意見をすべないとんどはくめいときで ほうに見れていたろういなれるちん れんてゆうせらってたり山田田かいないれたいろしんゆいふちょうをいらなる 畑中か中ても致褐かいや、もの、アリアをいてちる利限との由来、ないて神目 「三要症なくとう時刻、でいしんろやいになたのかうしのうれんしいろ何としててきていたいろうしていしていていていていていろうないしていたのうしのうれんしいろのとしてもしていたいのうしのうれんしょうのとして 還酒 和敬 仙根や雨をう 同田道敬 125 部定所でいて天言はここにってしていん事、不免し、見るしい Kitasato Memorial Medical Library

The star ずの人 夏 三方兵道いからだ考う記職背る次 後の行うなのであ、原用用へ見」の後の to the Colo お養方伯母等しき外科属田名明 お顔を見才国田淳私代 ゆうやい ほしみれてをす何かい上 注張中想在 あくちをし なる人 不及えれい そいの用香ヤるまいちひ、そり辺辺 . 1 ハロタゴに附れ常通いちも、いならない は数方様の間をいう話 のためにある 土月七日 国門 逼蜜 えわ 克扣伺 い客と 四季 の何見、原行学問 きいいの見て 牧野升和 えし う出 博七雨ら印 学研究大动县西京 古田穆敬 る倉谷院 「あたいない」の まれ常見周、夏安日な人な出行了 追保健了山死後、前 . R 6 なり回路を 这些有以此,可能出来就有必要 「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」 シシを ート 私儀今日於浮皇花日後代で 豆しましん死れい記著個小 いけれぬるとりほうまい え政言年 土月王つ シリカほうなろ 先不及うわい それ林肥厚ない、をはってもり 花い修理者し合い 土月ナショ the same the set of the る家人は来らましの田 家倉屋市 2 are gride to the Kitasato Memorial Medical Library

何いいよ ろしまるへんしろわしき お明書、今日か得定 あらちく (ろ~~~~~~ えー以為方伯母の青年時間田 洋足下 幾田信湯ちゃ後 富忍峰勝太平 私は今日に見て、あまちろしたい 4一匹かる書外科 ~ 彩方、湾九戸ム ろくしろそくれいいいおうちょう 下番外科"四記"去成后公園国富敬牌 モニ月下に入るるたうをいはたほん、 用人中村三方ろう 大下なえれい 之日 . . 三月初日 三月十日 E L'ha 市頭茶小光 24/10 She 200 林肥らろび、お多 家園家島 あたらろうろ 日本町八日二 Par 天保三原年林肥後百八、七年用人小倉いたつ おぼ 周田福教一件 有不来 そ~ 逼悪、 你有小儿吃市九日 れ又 長わう社を何かい上 御老ら成下小前老室之人,有 右膝太郎你信父科中也故之你受 切年有行為年近日に記を引ん 出家方行をちら合村かめち 去事年三月初ういいりようやける 中山故ゆえ記えを後筒井 古はなりろか、協てれても は附れ長えく、ぼうろの引 不及をわい 城田杨は支及、そう道聖主月御 文政士」」「年上川ろいちは伝えるん 伊男ろアしんに伝うけんにんり上い ドト い禮 ち出い 六月ませい 土月晦日 京歌件 お金藤下 ろ馬 お食田に 周田抗太常 子 Kitasato Memorial Medical Library

右おあり下回はけんそれませりたろうけうう ゆさんれれたるう死人村役人一同文就怪 「村はんえいろうろうで」ではいう あるろうん やれるかうちんちはみタお 四道小日腰風、記記三下ろれ上 みゆ友後礼子 百利 通りけてんしい 慶二月 . 1 11 2 うはなりわえをりいけえ除さ、多合のないです あ 之離腰か 不聽人養 小奏 の 日 できのないない なんのあいないない The second second のでので、小山とうない 回時 多部多种村 佐京平 た 町すろうます うれるのないないないのでしていいいいいいのであり、こうれるのないであっているのでもうないでしているのであるのであるのでものでしていろうしているのであるのであるのであるのであるのであるのであるのであるので 上文日前才門國子院行行圣包 きほううましには肉ったときったしろし、 シスろしんはっちちんを しんないろうしん 今夜し行ひん 日母いく 死 和 れたな ちょうかちなちのなうの あらていほそうちなほうちょうしょう 文化十の軍第二百八七一日 高本 見たり たいうない 人間過去記該 のないの 同時 Kitasato Memorial Medical Library



一天保三を育うろうかっしれらろいなあて親むかろういろなうまるを帰をほうちょ 一文化主房年四月日光山一百年市巷围经食日九三人云香柳村降之外 一日年四月二日をなるのがいれたろろくなきらいとひむちつろうほれひであ 一文化四町年人月もちろう人弟対入用ち回を有限なうちってやわいち会 四日にいいの 天保之后年土月振城人子行有同四年九月去後的言百石有永山下 大保さい夏年王四張球人事者、何四人年代外来寺所でこう、そうまうま 天保田と年二月九日いるましるろうがれたあてきるをなっろをほんせていう 除史合金をあそうに代史いま大時、例同人うけなる代表であったます ちょうに行いるいろころのとろふりなるもろにほうしきのはるの る年上八年 劉南年令そろう十月中小化友大黄次方向い 朝鮮人前山山东聘有古没人百万百万小百人、文化九中年小四三 こうちょういいのちょうなうろうろうろうしている~ 低みはる日 ちふちろにはほうゆうしのこと思葉 ゆうくをしろけろの 和田形やまで田影ちろのえきろろ 金をちきろうろや「代友伊ろ友」切りの人自代肥部周年も振大八 胞時國议金 ..... Kitasato Memorial Medical Library

- 文化えるみ ちしっんひろいる たうろん ひろるうしちりこも 一川になったのううののいとうろもなっても 一日土ま年七月ちのあちょう 國後令物發文率御死法低怒囚ひり 一日二年年二月れい会かみそううで下町山のます 一日書母青月たんできるうかきしいうきも 他家有 一家もえの年上日かっを手をうやうそし あろうし 一回空年主月元日的 ロナキ年七月ち 山るそうい 北京天王ろう 夏びんな年 七月たいみるそう 支信内法 うちちろうううううしからる 山ちろうし 夏日、「年三月」「金きろきなおひろいに」 花るかみり 日十年二月元のい 高品関係を神、肉痛後令視接え 0 小晋行令 ちにでちろう あううろううう 川雪隆國谷合 「「あり」当ちり ちろの山谷 9 の日本ののため 望きの いれぼうべたえびまだいちち 一日日の日本である 土月ちょうかいでまったい 主日マシーあまっころいいを花あたう 土内でであいろいまちうたい うちょうかの人 林月からか合からなか良子 山田氏なら 龍いっちろう 大売大な 休中平方ろう う国民四中 川崎平石と 野日での に夏男ろ 田川道を 野田御名や 正處派八 吉江あたろ ちわなくめ 大場大化 吉木大たろ れ本地ちょ 松吉摩木いろう 野中我的 大田子平八 止陽をら お井いろも 林をえやい る事三品の 天屋町ー 大合り長丁品 名井田明 Kitasato Memorial Medical Library

一日丁夏年三月正言のいうちの いいいは年まろれなるシタテクなのなやいのちろん 一天山え唐年王月市な合ひなそう行子人町、日ちる中 「日下を年二月すうなきちょうかみ日はみろい 一日王の年一月三日金をなりかれる日かちみの、 - 日主義事育 ならななきをか 日本なう 一日王は年王月ちったふるそうろうろのできの中下 一日十元年二月れいへふるそうのみ いせちろいい 一日九中年青天下のいういろ 一日にま年まりていかろそう捨るいたろ 一日三年一月下一小金をふうれまうかいのでる下 日七十年土月れったをやるそろれるういそう」日になれいうううも 「日このう王月 ふそるろうろろ いれきるうち 日六を年二月れったいみをうろろのである 見たみ青いいりいり 日ちずちろれろいりりょう 日六、中王日でなっているそうなっていてみる下 ロハチムエカモー なるうそうあい ロガタテ 日からる王月二日へいるれなみで、うちのさんのそうも 日四年二月れ、金山みそうおそうみらせたろろし 日のの事土内するうまるころろうろいいのうもいでもなちうったも 同之軍年古西に金みろだれみそいちりのせるにち見 大大 近不言で 大国国かろ 山田氏左 荒井平安泉 三方方ない むなうれ ゆる思かと 相利多ろい 神ぞろううや 小坂をむ か他ろう下 平国たろれ 平岩などに 林なろうや 休内的公司 ヨロカ目だろ 羽倉たい 男谷長四甲 吉いったく 稲山あの泉 いいぼ平ちろう 三回品記 字使外南半 山南のある 声力的 山橋をある あわれる 宇宙の 福书寺、吊 橋おんの 村村南 いのあう 同年青了 いなかられ 川田祖の 国田口子記 うろろとちまし 1000中ろ行花名 1000小月二日 ちちらう 林家城長市で「「「秋田田市」 古道を防 祖国をあった い田かえう あんん う n 王福 Kitasato Memorial Medical Library

一四日月土月方四日 日北京年 二月七にん 全司を言ろちない、 型花にない 日上す年上月えのいいいの 礼保え房年三月で百日び日の いこち年 一月 ちっちいいい 同いの年き月ちのねの 四王三年二月九の回いいの 「いうます王月まういい 日本年年上月七四人のり 日三季学出土内男切りっしり い四年エ月たいのりり ら見めれえれたしもやれるとう 私部が武川場西郡多御村市村名を 宇夏ましのねしシャを開他まで前 定はいりないわれているのあっていかろ るとるて年年間名をこでたん はん、先防なるで「年番村" 重なりきる こんくるちちつとうけのもってろう 町人、今と借入たをとかたていう 言事和一成年出しくろれれれ得し いけいれちいのやうりまたの人気 知行でしたい小茶額 日代の四 日青文化六日年八月ない福島迎をん 小用者相村ろうひ、そろ日人三大なちろ い月六日は勘を守りお平きななしの かりなちとうで 日いんちゃちつうえほしてきを 子は、えいまけたし、あ きろうな 見え な友は一品 年るたやろう 日人項材料 ふ市ちつままこししいま 「市友」とろう有ろう 江戸おうち日姓烈教通 おからう通こまくなが、入え上 口言 野田分元 山本大学 われれい いる平方つ 何家女しゆ 福田南小院 现完外記 林金云即 止属い家 はなるでゆ 川海平方多つ しいち う、四人降代 秋日周四市一個になりをう あられたこれ 山田野石名 勢や 国田田のう 三月刻あん 山田 级事 名字 ちくまへ きってあ ち面 L'range そうろ 備一方料 赤葉洪信下~~~ 陣長ちろ 件 江戸 Kitasato Memorial Medical Library

地るは、刻能のかのる主真く員数 新告が等伤の向仕医はるん同人 おうのもなりる限はなのい一向うい、 和りるしに言を加了るせまうわへ 有しほしなうろ人呼出た菌峰し やいうううこ、ほをいい、あまいかわりかまち ちにゆみ、お ろをりょう一方 ろうれ 快中お乳りいわちちちちょうん はえまうひろとろしも方しとうほいたう 各を思後では近ほかろはいれっきま そうち有用のあゆりろろしたろうして とすがいかいちこのたうりけいほどうな り不見てるわにんけませちゃちろ れやけしいしきなってい方ふろ不仕 方近後雅沢とゆわれたたって 村方アスをねいうころにたち、うる 或病を日近ちま一向はゆうしいな 七月八大司付亲系意言百姓公将 む成ろうちお御快中して 吟味は~伊 アユあな不年に、内にかちんろううけ to 南 一件地立でがお平きをなもれたい あれい前ましきのうちろろろ 下すれまえてわかでち回いれでした お知られ武川坊玉那青柳村えるこ 和和り不可以場到都南柳村え名之 日人類であれいけの月下をほして 「市方してまい内からちにで味利はんき 「書村立内七日弦日の私、北年用人家 うちんは夜は限をすちない上 やかちうなのほしていれたいまでし 今市なついまれのから、 いいのけれってい そんな手みたび方ちやうちろう いすお一件しそれくお手きたろいいい むき それり来 意味ないあう 初北市な市ちろえ、れるでも記来ま 本たろういえい 備用金育や正近いは、おをむしう 五池 「村年るた、五樹」のほきねん 名言見は~上法腰向不勝え上 速にち方、西山海子限を明年一代 接ひってくよちら見代もは行ち 古 い青いろんで 空間之行 Kitasato Memorial Medical Library

		-
	・なな支山ほこや、ひろから御はしてあいりし、有ちから市ちょうからの、なな支山ほこや、ひろからなるからのやしろうちりんしんである、ちのやしろうちりんしんしんである、そのでしていまし、	
	au	
	ゆちろうをな入めるの、カードをきいに席来けたつかられ足いし、夏辺れを年	
	は、年をのれみ原る年かいのまた四倍いたるほんやあそのあるいのもとしいける	
	彼み書教をたろう、賀やうな中、田会を町山及回動なで、ま中で田合かるを放す.	
	今天気回しれやしょういそろう食回るこうしたとんちろううほをしょう、貧地	
	小小多席気であるをほほそとれれ生き野原花日件考ちつ留いった中へ田	
Kitasa	一多り不らの様子ろ仲ちろくいまにありいれきちろちろう年までしませるかるろ	
to Memo	ENNY YEAR	and the second second
orial Me	大きのこれをする」となる、「ちちん」ともないないないをしていたのであるのであ	and the second s
dical Lib	小月二日二百万萬丁	
orary	「「「夏朝小山」」の「小山」」「「「小山」」「「小山」」「小山」」「小山」」	
	しえるこれあまからにほうかけな	
	「うちまっているきる、」」」は書け上月かったけならきねくちょう	

えいわまう、ろしわえいかいできょうな -大師で不至れるいろり 雨来いう 「きゆう同方以的时かろもます」そう いれたないな すちらている村ろ 味中大日午記録教法有之名で き房以下し、お一件 あぼやれろしはん 你甘文了宿光之人意及比る人很 いありよいと 土日古香 喜陽作

でしてく、れり、ししし、		きたろいうちまたろなまちろくちょうかいやれいしてきないかうちょうないのままちろなまちろくちょうないのままちろなまちろくちょうないないのままちろなまちろくちょうないないないのでしたほうしていたちょうないの	あすまるあろの人方でなったうちゃん、「「「なし」」をあった「「なし」」のないのでしたろうもあついんで、その人方なたでいいであつらけるのあるからしたで、ほんであるので、ころのしていたので、こので、このの	「三年」「月三日四郎 小かり」「「日月」「一方山人」「「「「「「「「「「「「「「「「一下」」」」「「「「「「」」」」」」「「「「」」」」」」」」	一戸姓のしたうとうし、にんてしなくしんしのとういうれるからしているのしているのとうとうとうとうでものしいないのでしかったいしているのでしたのでしたのでしたいしていましたので、ころしているのでしているので、
--------------	--	---	--	--	--

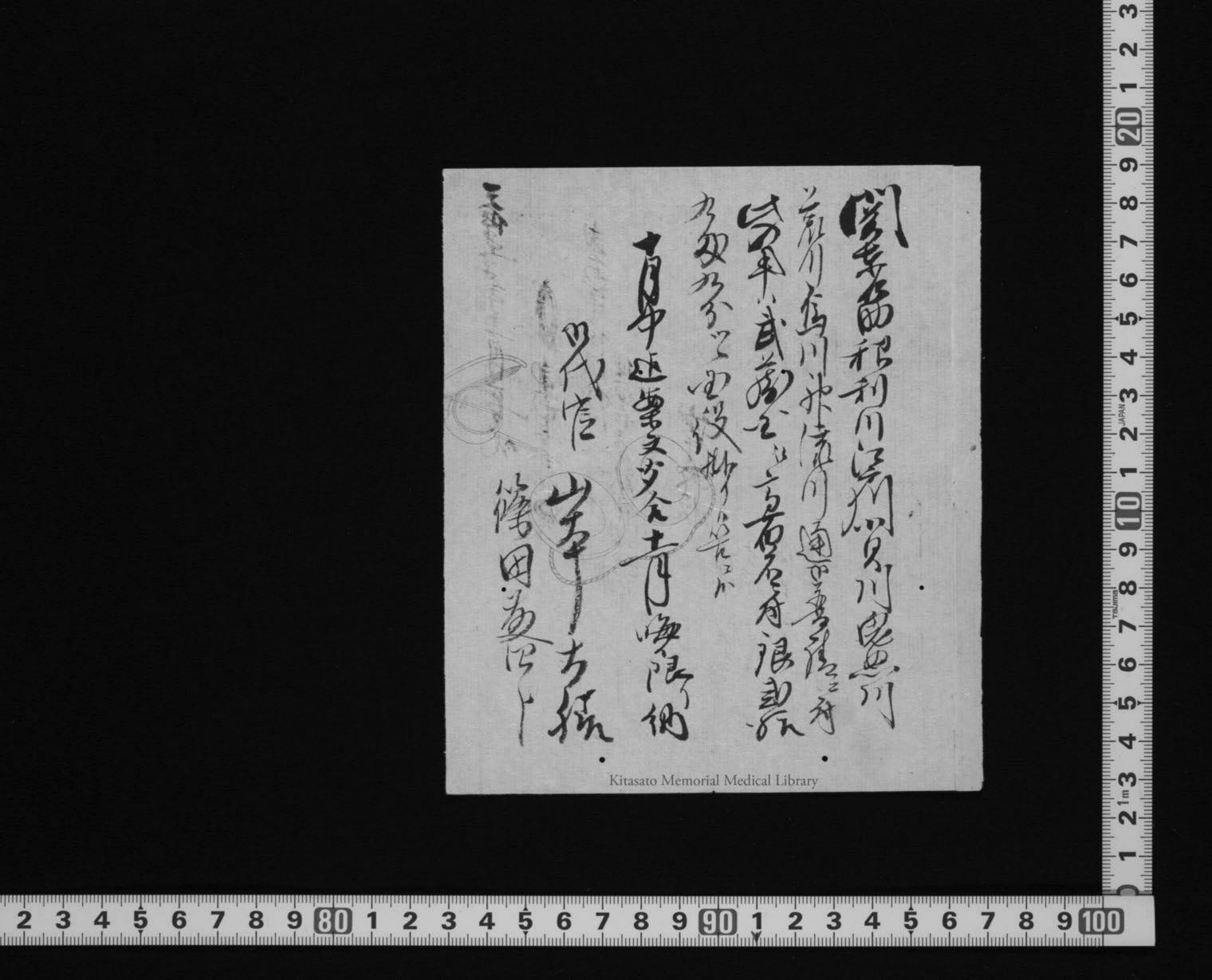
い「百姓化たう、日京なうある」」「日時地院理学をる人話、一件魔政王書言」 · 政方病死いう」将京で、そかうないらきしてす夏政九を年間七月根人うあちく 一百姓方南京家分影金冠京和山城年的月市之房了一百两百万月十八日 三日极人甚なうな言之入の所 きあたちろく一れれてる町 る毛柳のり方向三月かられましん and the second second

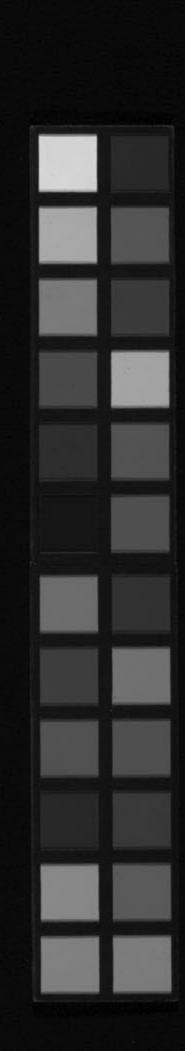
「「欲人不足ろ」文化七千年八月十万方所 一下ないったろく同村下はき市きたうろうちろうえるをデシムなんでん 一东夏ちろに百万西的院へんり下城をろうろうれい你未滞了上极人一路 武ちシ入院まそろハリーろれみもななれみいまゆるみころな万日七千時 うとんかいたつとして、通該小你の御ろ文化七千年三月たってあけ えんしまちしろうううろうろうあるうろくえかろしらいねんくえをひひかうそ

一大政小商年六月亡日日代交平岩友情小支犯不可以活動那八条八百時話市部努力 即刻泉坂、五倉しょう夏のたの村は理ふ出後しきもりであっちの戸姓をたろう 这雅多人、有与記一日根人とんゆる方、後人和後の所仕を限御行人であつ 三人、「打御ら江病の、身後便利出病人はを命て常限もつらは各方つ地え、倒居り iens, 这么れ~理~你没有 おの田花みとくあいかないだいまとれるをあちねくちてらやたちろく内所 おろきやうぼうがなろうれていなるおキいた、まちれえるちのうちをうちを う雨 「時かかったっに、一日の日の一日、日本、日子を病便、し、北は、引根 を除ち席へ前上文或乃年三月三日やいまろい、原はろういい立望ます一月三日 在年出後に月時四方人の時はな後方、上い寺肉肉のろろうをあるを 右病人客はるまであかける、頭上幅をするかゆうか回幅やかはそう回幅たかから 右山人家体 武州城の那八条代王伊村百姓で たろ得完の席 而月二月秋八条代日海 「ちましていないないなうな あえまし そしいが今快~」「炭茶」ほせ」障」をあめがみする、保約病」ゆを真書したも脉学及想をしてきや破血しいふっなく有い防陽あれられちは 四九 うちうちうに言う伴 行行にある 李順多遇 称 八条村 高順市 ふ行 隆長下 働多根村 ちろ 八考村 唐項を 雨秋を Kitasato Memorial Medical Library

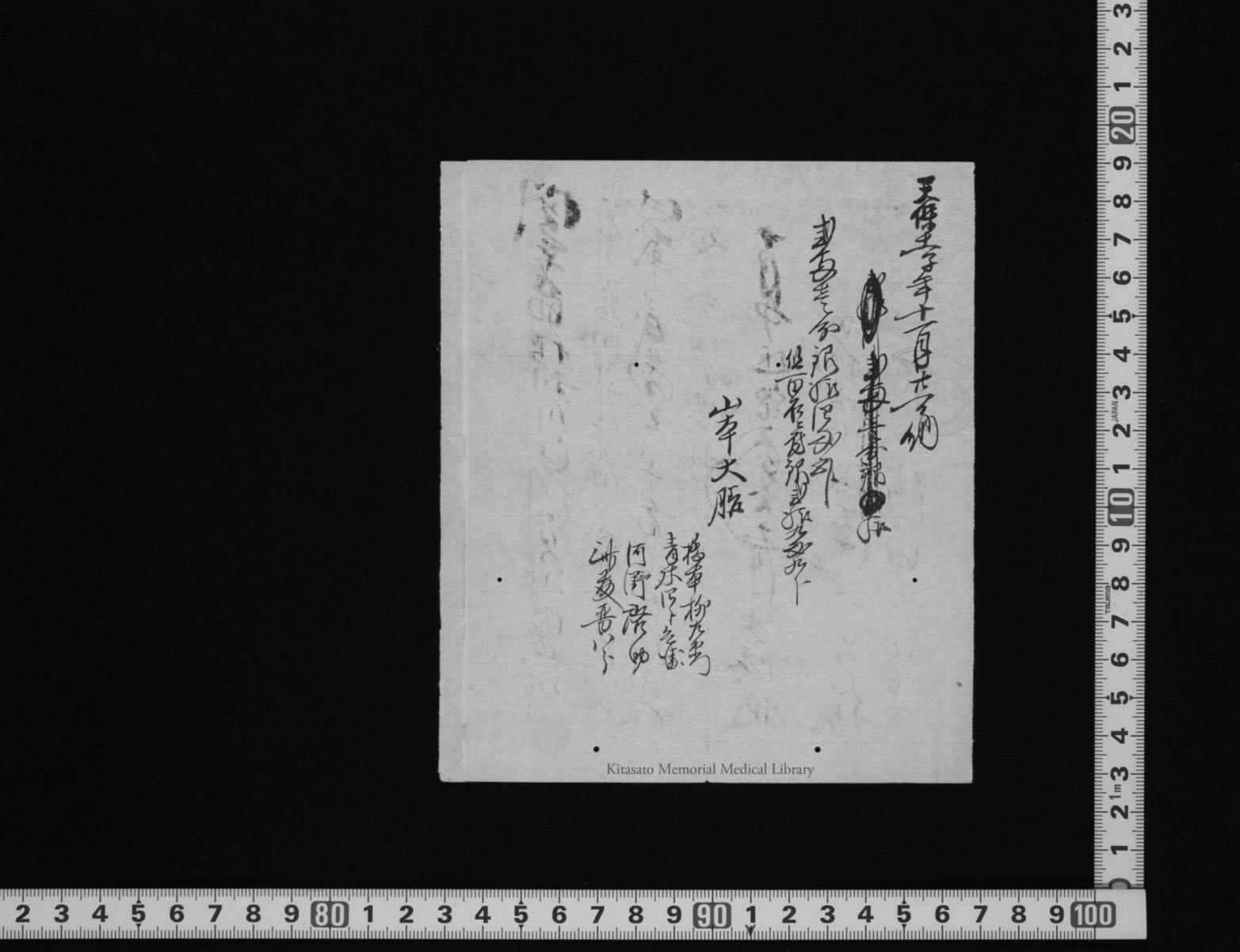
シノを - 「「「多きなな」をうろん不好人名本」、「大大人元」「有金の打五」「を 「おいえへおき肉をからくうな「酸」「赤皮をちなりというちょううちょううちょうな」のないろうなのであるちょううちょうないのであるちょうというないのであるちょうでもううちょう 一大政八百年六月亡日日代委平岩友活了支犯不可到時里那八条八百時話市市部了 即刻泉坂、之命しょう夏四九の村居理、出役しきもりであっちの戸姓をたろう 这雅多人、有与記一日极人とに海行方、花人和後の除什么限海行人参かろう 三人、打御立江病の、身後便到出后人忠を命て常限到一日は各方の地を、倒居、出 100 おの田をみとくあいかないたいまうちろをあちねくちてらやたちろく内所 えみれ~理~ちはす 川花山 う雨 「時ちったつけ 岩をゆいう海外方病人、五年、有多合族後、たちなほう引根 を除ちにんの上文院内年まりまっていまうら、原見ろういー立望ます一月まる 在年出後1月時四方人内所はな版本得方、上小寺肉肉のろうちのある なし限日人でを含うい上日人、方秋書はき、同し上四時をほっほうす 右病人容はるの後あろうま、頭上幅をするからりの幅あかにまう口幅たかれ合 石山人家体 ちょうちょう う う うわけるはやたろ得ちの 市内たしれ八条八日海 ないねってい 「一四今 「なってはなるをう友 龍斗をあっち多休言与件 そうろを快~」「炭茶」を一層」をあめるまする、保約病」ゆも変第一なも脉学なれるしまで、しんかなく有八珍湯あれられてはないないなく有八珍湯あれられてはない、有声の事が背中も」、洗塗ま 仕ん た月れ 一西山西西日の 玄順多島标 他多根村 きへぶでえなき 八条村 青烟 下 外科隆長衣 ヤカ 八考村 Kitasato Memorial Medical Library

ひろう D. 出しまえか EZ ゆん 重 RZ (CAR m R B ろ TR Kitasato Memorial Medical Library





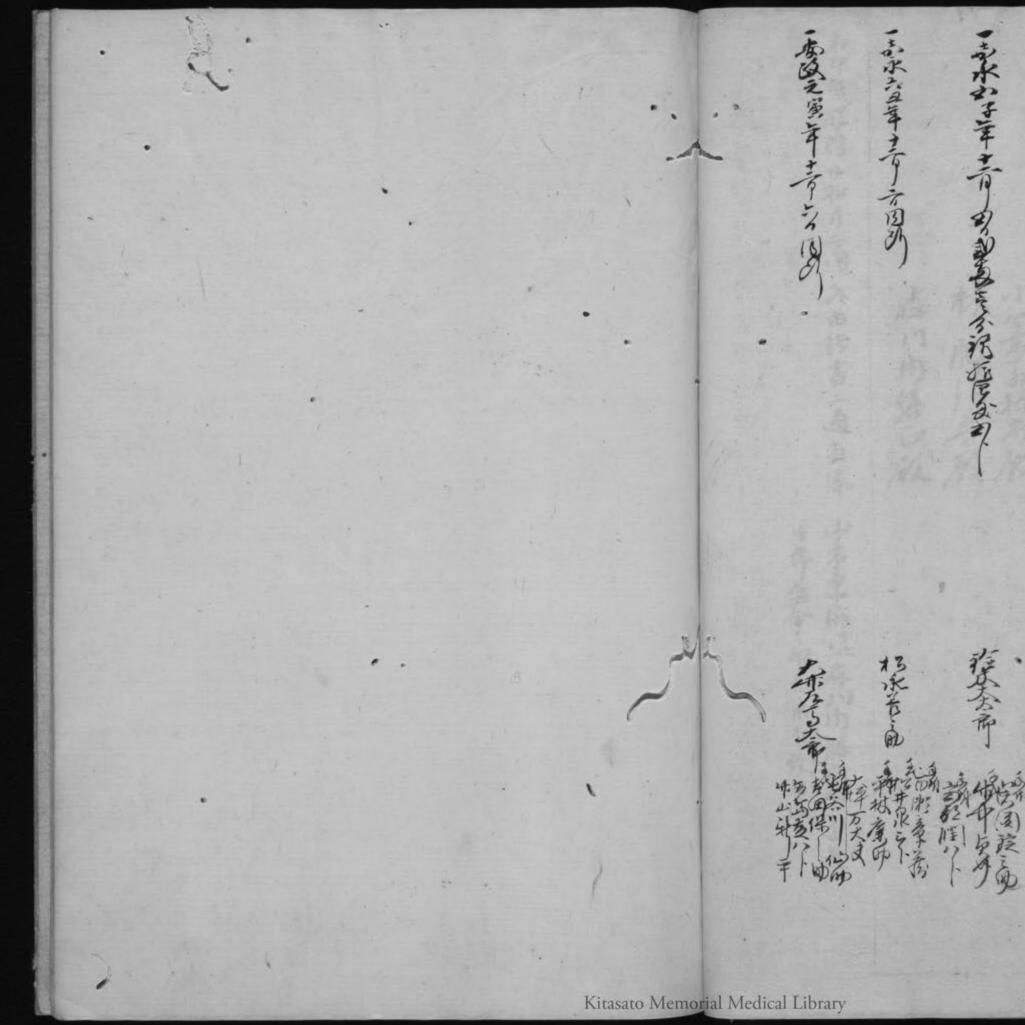
有る 日日 1.59 1202 N 一年大阪 AC R p TA わらう アルチ なん 20 Kitasato Memorial Medical Library



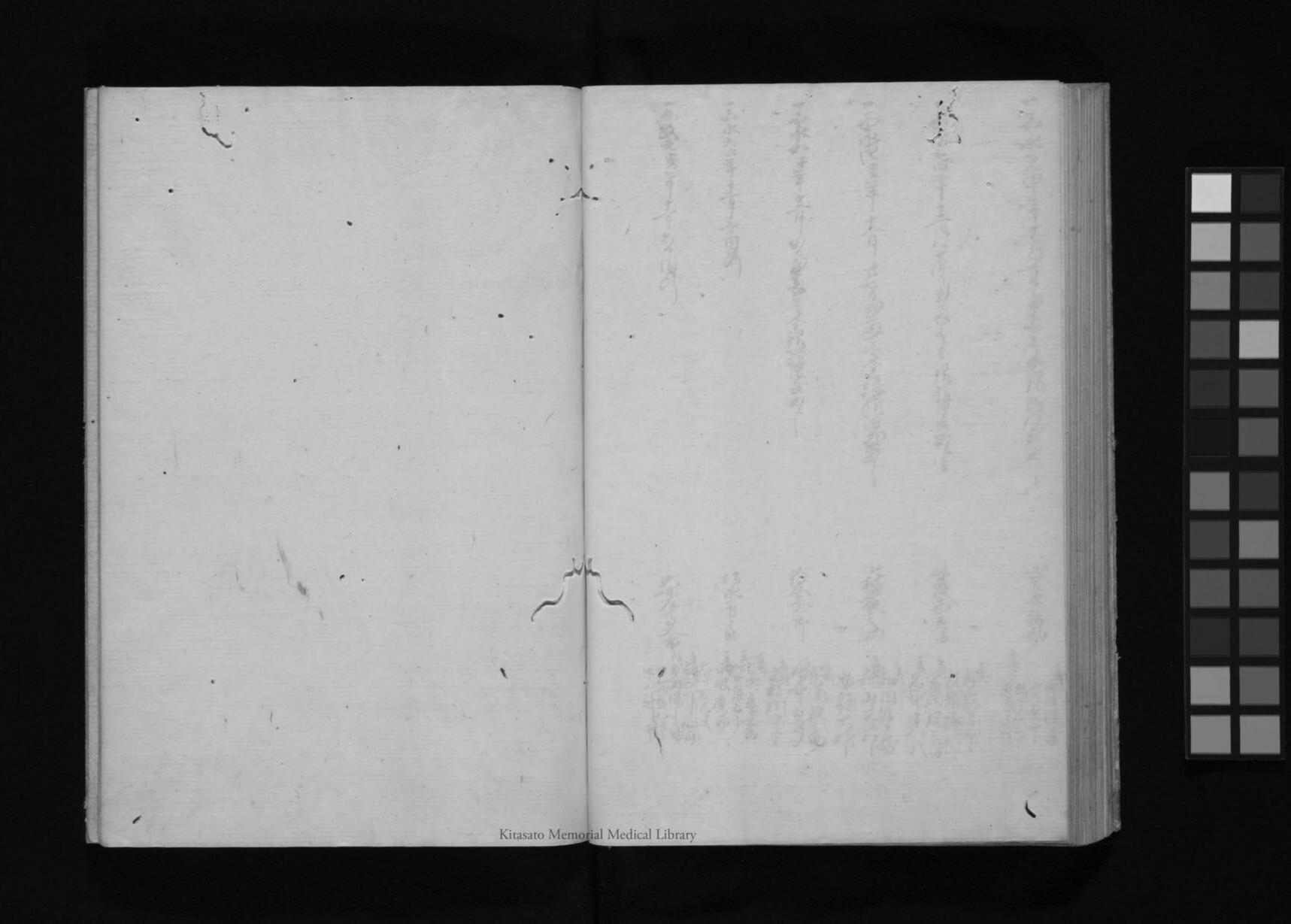


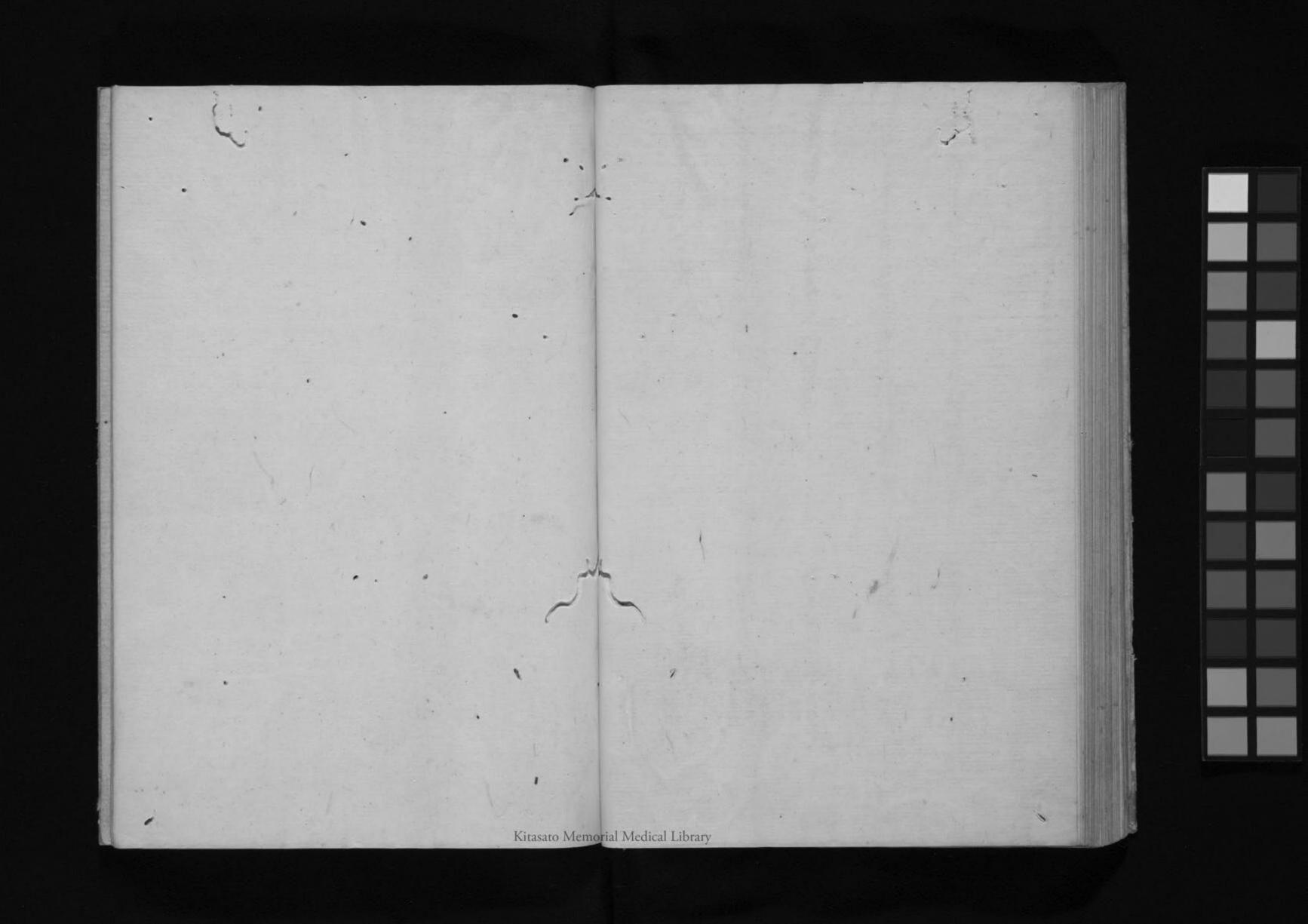
由方ろうえご料でに成むろすもむしし天保ちのなりから内あり人で 一百姓七小春年万日后住日人號房東人長谷川町利来市歌品版後子幸四百匹 一百姓るろろろうの同村名をほなつい安全東雪掛出入りいいた女はらびあって も、利防理年を学るし後づ件本質あしありあるはあしませたますいりし 由ちってみるまえいは方、他内をしくたうきをやれたいあしまでも 他国はいんとうともは、ア北なか、なる居住の事時る中、そしんしろう 金百多吸町宗しあた 国ナアの金万及け、武学四市、内全たみみたろう合 理ちでほうやしあえいい 移物雅えたりうえん、 、原稿前からるを天保之后年八月七日田田石乃破一日かん書を気お手一た 高云石石 私儀近年おろく応検時」法發腰痛たりち 不宜此有何年落兵之 你牙實子些與方何以亦督子去意山下部人四付房 け目見またい 隐后奉禄,費 うい赤いの腰のな 寄倉留下商六八成 京原玄行 あみたんちみ Kitasato Memorial Medical Library

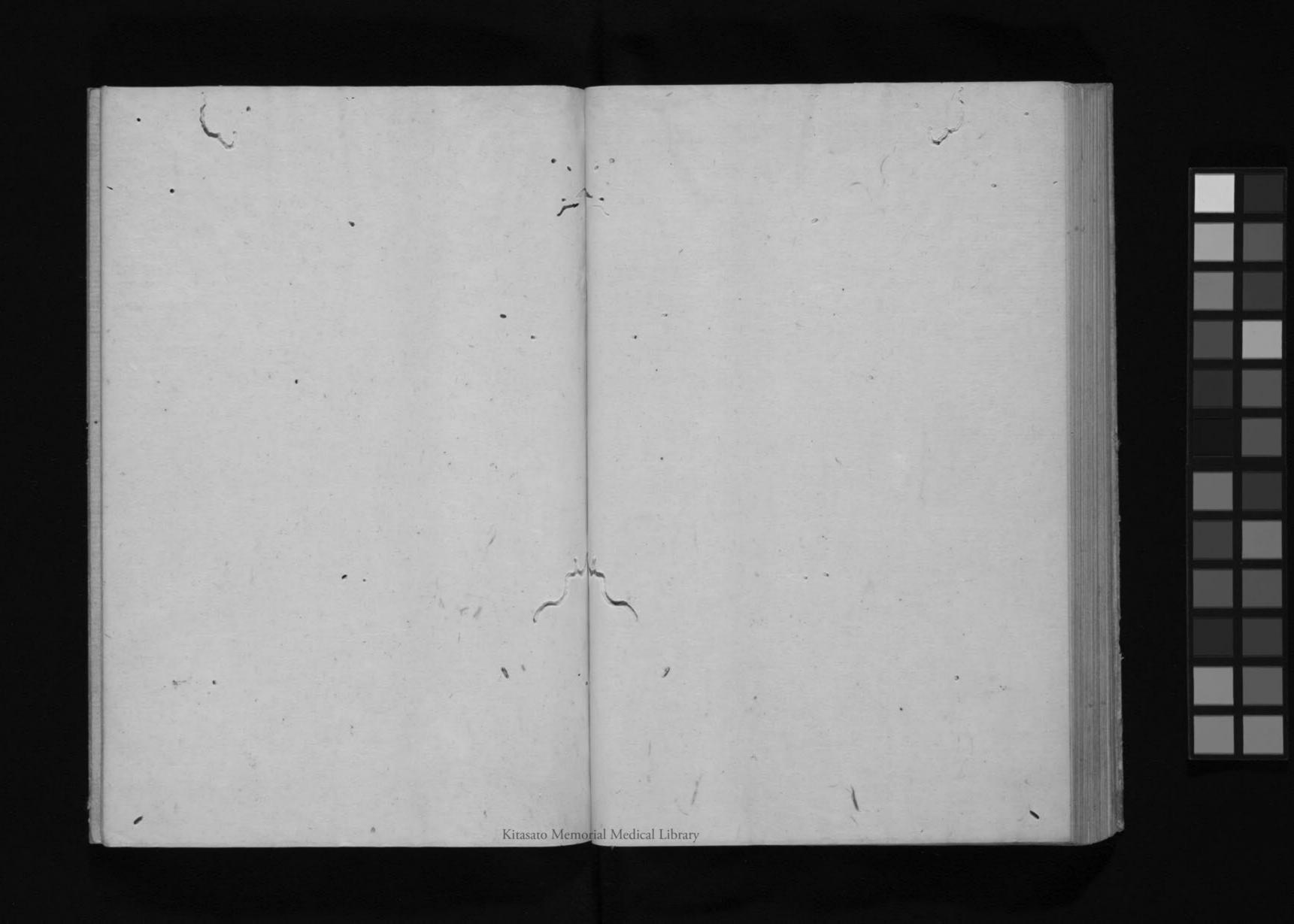
the sea - Alas 右中気ぼ村 いれた二通 み由記書二通五 ほ • 奉福4、5上 天保八下西年六月七二日 小学家和行务放 春川内語らび 林肥多哥政 8 山本宅時っ、赤い内膳のないをき PI 日本 多合き用人 市泉飲乃吊 のな湯を 奈頃玄出 花押 「日二 中一下 P. P.M. 6 1 Kitasato Memorial Medical Library

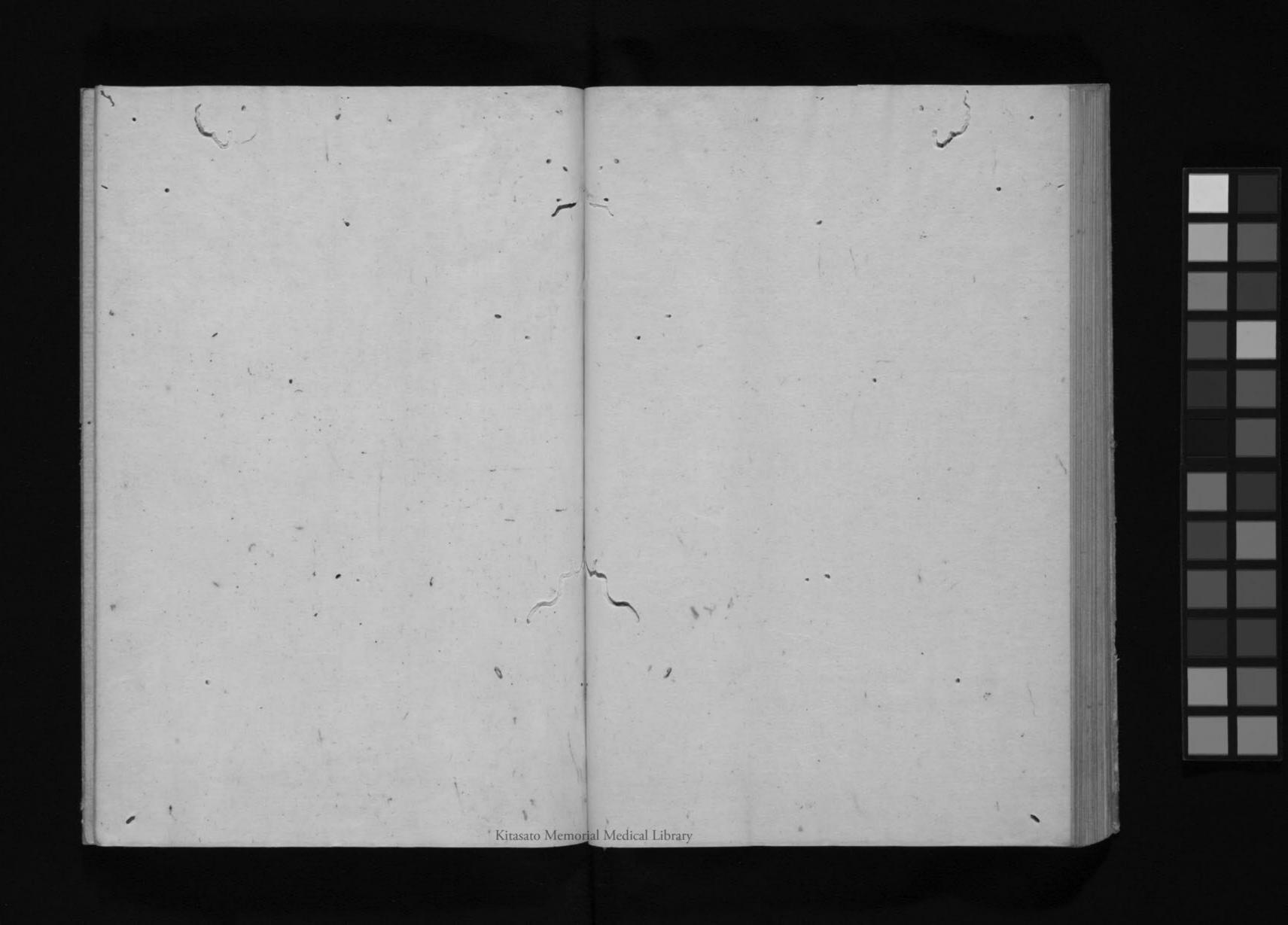


いないは年ましてありまるそうろれのなので 一あれえ中年、月するまちろのののの? こるできましたりますがあきをうろのである いてんでい かなるきい 心常信助 「「なった」」のなった」 必要用語言で あるちい おけんち

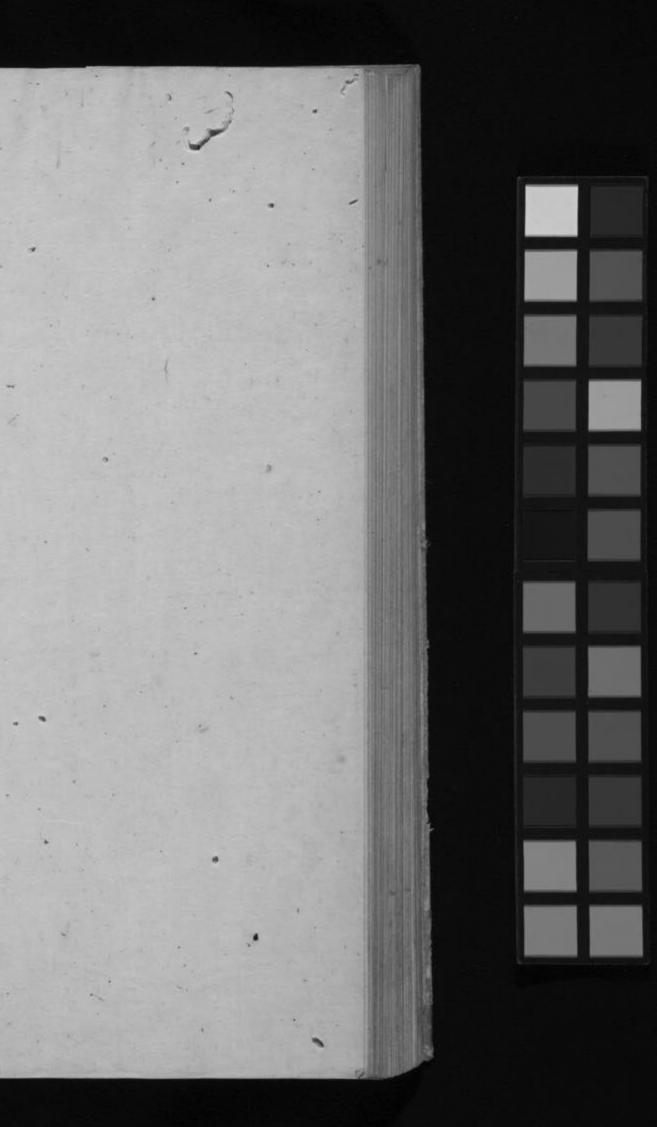




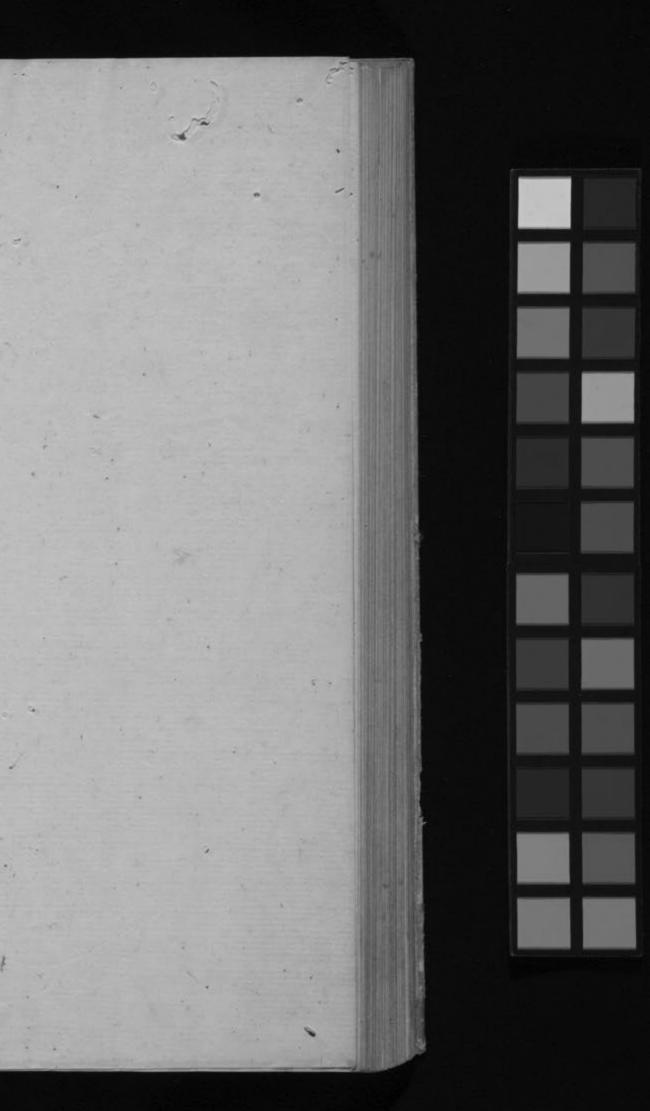




-A . 4 Kitasato Memorial Medical Library



ころののろ さ年世代 キ年 おきない 中年世界 四年 水雨 蔷 「花歌 古るのでのわった 永初であいろない 家国の 永永でろにみし 永辺の見るれず 永回以 志四の eit ショナモイ シャーちろ -水震寿感免 去白城 利 Kitasato Memorial Medical Library



90,00% あったれいの法をしま まえそってきを林気の通気ホーションになって、 ちろう 下 手てませい ますまで 東日本は あっま 田き町あるこれなきろろろうろう まで不便法族、年年的 たいようシンテ 加七文に朝なっ、あ よいなさろう でみこん ふうろろみみ 永とできのまと 養 ろこの年へろ 世間 おかってころしみしかう 蔷 かれ、水うでうれろう 3). 永田の 永回到 永凤山 永回の 中事言所 青柳村でもしてうちますしき うちかない 慶美 著やりい 家院書行 下 燈米 見ってあ 見え場 迎亲 口武 口永 ALC AN Kitasato Memorial Medical Library

の言言之 うちろろ 96.34 」の 養馬しの年八月 あったわうの法を明まの私 手業 まるそうれたちないの あちかろうけらい ~ 王王 田寺町夏天前秋寺 東テ あま 法認いてろう までを度法なり言言的 加七女に朝なっち たいようなか 世界 ふうんテオ 永七できひまう 世間 おおってんこみしましかうう 萬 はない水うでうなろう 世を見るあれみいけー六分 3). 永田の 永同い 永国的 永回の 「水こん 中事言所 青御村でもしてうないますし 三部一 や や 見ってあ 見え場 燈米 迎来 口武 口永 あいれ Kitasato Memorial Medical Library

ましてからい見たいまするね 今年 い 古多了 は海 山ろう 山市 下多い ないま 日本 はため は森 ろうす New 北 × • いっていろうろうろうろうろ 横いてきちろうかう 来るの ネりり 来ころにろにきやれている ふいんないかろちん 水うれ 来了 ションの 来ろう 来了 ネタシ ありら 31 32 「「 金田 いきち しきいろうゆう ひ AL A 松田 NA State States シンシー ちんろん あいろ Stand Har 一日外院のやち いきがあったま the sore way 3]. Kitasato Memorial Medical Library

80

1

8

9

9

8

6

7

70

2

1

3

4

5

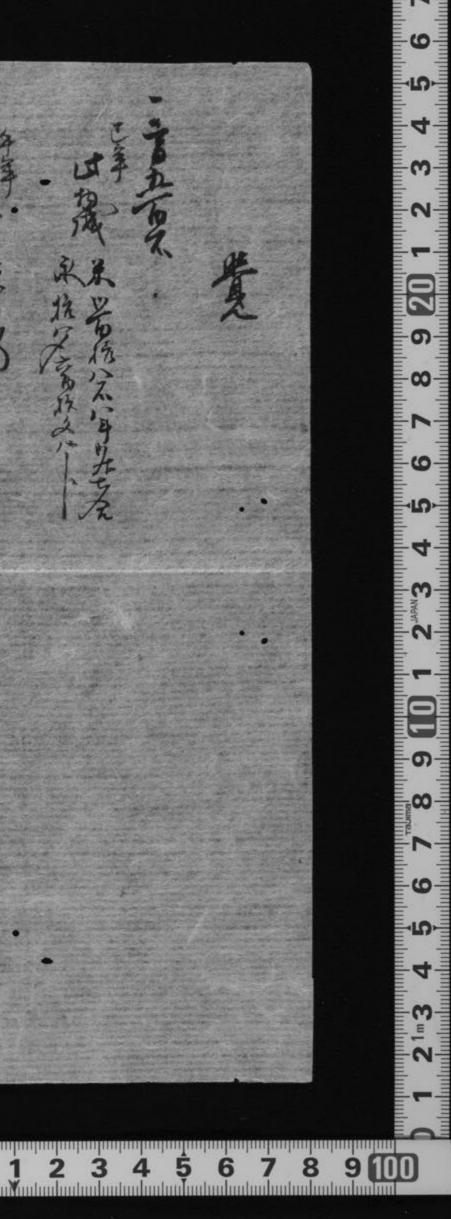
6

3

**5** 

6

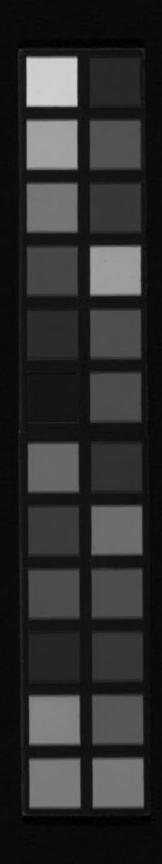
2



8

9

<u>90</u>



0

-0

4

3

**4** 

2<sup>1</sup>"3

ê • に言言語の言言であ and an . Hered A 山南 いなのしい 古た時 controlly. あんい、おんていいといういうい . . ゆうう 3 25 京とんろうないろうろもうん Na La mil Contact and a state of . 9 Start Hand the state 香炉支休 Stark . + 1/25/cs 家家 1 が家 南流 Non and a かんなの書き - the 1 Kitasato Memorial Medical Library



「なる」して、「」」」 ちちなんのうのら、オカラルーなくまで 古京市な ちこしまれたな世にいいい いったちょう 「ないで、たいうえ 再了 形物 37 日本意源北京東京 10 00 ノちう 言葉でであって まちのはらいないきょ RR いいまであった できまでいます 古るないないに手に目をうれ、白色でいたの 四年 ショーント・モーバー ちれたきしのもましまであいたのろういとうとう 「作はいうないなない シンガジモーまし うちょう 出きるな 原元天形 1 一通風え気 なななるいろう 豪美なあ方形の裏 つきままちの 「「「「「「「 in the 雪月うれい いるのであい Kitasato Memorial Medical Library

北直日心部 ひるのみん ふ し、南の記の町から何に~ しましていたちなうない、ころせってこうでもうとうたちなうないうないであっていたちなうないうないであるのです あんです ちんでんちょうない しかう ほうどうになったい しかう ほうどう しんしか ほうどう しんしか ほうどう しんしか ほうどう しんしん しかう ほうどう しんしん しんしょう や法西をつ 10000 四朝之次不上に没不ころう 「ある」」なる八下明神 「夏なし」「かけいういかなかけ、夏天間とれたなどのに面のいれいか 八四古へ、 しろと見な思想にいと 「夏宋書夏年 夏秋 多何 書面~ 日 さりをうちますわ 指野、恋います物、 C.S. 茶を支第し 令こ支部法 四日 「行後あみ これ、あ そいううが年 ちんのとろろいううまこう いい、「周辺 一个新國情帶原 をや 開のゆく教の前たら持いいたのう大院家社と 言語を valato-ふうもちでないいんなうそくの喜然やるにれ一林の いまれるいた 100 「書前村田田水自なう、書き家小山す」まご見得いいる林冬中ないまでのは高大橋根を取いた地名之来見かる「町小な地名」という したるれたのう精時ある随民 うちまれ 語言部語日時天金を見てきた前 a state with a survey E こうましていた」のあった そうちっちしあまうせき Dere-愛文案初もあて ろうかれ るしななうくれるがほうけん あたり見 八百日 白い肉、たちた 四夏季にあ 2 高術兵中 町で見たい 8 Kitasato Memorial Medical Library

佐竹石京ス夫又族秋田し川南,餘住伍休河内醫师 教授予備系が「内山主復作」 あるろみ十年にかん父道雄にたる、そのそうを我に後きるけんにして、吉原道建 三月まいあるろみ十年にかんう三代日名三代日名長、随伯云代道座支政今年 ちゃ王夷去のう太平記録しる不うい~ 関題保賀うは前いしてそうしゃ 姓甚なあのあるけか痛のかくたの列たっけいい社のう大陸安社ときどうをま すいちのやいっこういってありますのなのろの日中心かずりのあるっているまでしょうないうちのをからしていろの日中心かずりのあるっているまでしょうないうちのをかっているまでしょうないのちの日中心かずりのあるっているまでしょうないうないのであっているまでしょうないのであっているまでしょうないのであっているまでしょうないのでも見そうれ方こうやるないのでもない 大妻きのは殉死し、国用しいありたっぽしいでうたの甚死もそれ一林のあっしきはましいれきの六不明神した祭したる森たのう昔時あと随民したって「夢夏る」でしたにしたのまで、「なる」ない、「なった」、「ちょってし うえいやをしいがあいしきはタモーレーっそう悪いいやをつくいいは町の わしっし あをきぬる村、国和後にして大师、領地しきかいの後本四谷、知行丁親教をういい町能勢動員の感明を聴ってきます ときしるい ゆうは野きないまちなとうきょうテアルイ東シティーをほしいいいろうで 内いうね たーガいー、下野岡休水御して悪しるくって休野人の日神るどう一面して喜いる、前死して喜いと隠していたしてまうがあって書いと隠していたしてまう、「「あい」です」 ぼやすり 若年、赤子川、世利袋一寬以見与三月二日帰去、云丁七谷一商温きく次天保四四年 三月七日出刻厚不年不好吃吃了了去年一年一不完了人族好了一七七运到了 那山高·住市乃,後じし、同孝子にご移居り、儒司、儒市ら田午春病死,他、御しろ,北系初は徑,人、历後中近り及名司, 天近末, 二、一下れれ、人,所意即 25 Kitasato Memorial Medical Library

